

発行:(一財)國學院大學院友会
http://www.kokugakuin.or.jp
E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
〒150-0011
東京都渋谷区東四丁目12番8号
電話 03(3400)7781(代)
FAX 03(3400)7996
郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の
プリンスホテルをご利用ください。
◎お問合せ・ご予約は
グランドプリンスホテル高輪 **TEL.(03)3447-1111**
■高輪・品川 営業マネージャー補佐 加藤 昌史(112期)
■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)



展示されたコレクションを参加者とともに鑑賞する妃殿下
(國學院大學広報課提供)

残暑の厳しき頃となりました。院友のみなさまには、ご健勝にてご活躍のことと拝察いたします。もう、一昔、という言い方になってしまうのでしょうか。夏の通り雨や驟雨、夕立が懐かしさを感じてしまいます。通り雨がくると、急に道から立ち上る土のにおいを、時折思いついたりもいたします。
今年度は、みなさまご周知のとおり母校國學院

高円宮妃久子殿下のご台臨を仰いで

一般財団法人 國學院大學院友会 会長 吉田 茂穂
(よしだ・しげほ/73政 74神専攻/鶴岡八幡宮宮司)

大學の創立百三十五周年、私も院友会の発足百三十周年の節目の年でございます。この五月には高円宮妃久子殿下の特段の配慮とお心を持って、國學院大學博物館にて特別展「高円宮家所蔵根付コレクション」を、また、特別講演会として「手のひらの小羊由と題した妃殿下の講演を戴くこと」ができました。特別展はこの七月二十三日までの期間に、同時開催の國學院大學創立百三十五周年記念展示「有栖川宮家旧蔵資料と國學院大學の歴史」展ともども、一万三千名を超える、実に多くの方々にご覧くださったようです。拝聴した講演は、妃殿下が高円宮憲仁親王とともに根付を、その文化、芸術性を慈しんでこられたこと、お言葉としてお話くださった「印刷が能なら根付は狂言」と表現されたこと、また妃殿下ならではの写真と根付の新しい表現世界に、傾いたりしているうちに、あっという間の一時間が過ぎました。この日(五月二十七日)は、私も支部長会議も開催し、参加した支部長・事務局、母校関係者も一同に妃殿下をお迎えし、オープニングセレモニーや講演会、また夕刻からのオープニングパーティーと、長時間に亘りご一緒の時間をいただきましたことは、有難く感謝に耐えない次第でございます。参加した支部長等からも、深く心に残った日であったことを伺いました。本会の発足百三十周年の中で、発足当初の先輩たちのご努力ご尽力、ご苦勞は推し量るに余りあるものではあります。

仲間を思う気持ち、お互いの連帯、母校や後輩たちへの思いには、隔たりはないと考えます。先人たちへの感謝も籠めて、十一月一日には母校神殿に関係者が集い、本会発足百三十周年記念奉告祭を斎行いたします。また、全国各地で開催される支部総会や地域、職域の会、ゼミ会やクラス会なども、この夏も盛んに行われますが、毎年集まることの大切さは、振り返ってみれば誰しもが気づくことでもあります。歴代の支部長、部長、事務局、役員の方々のご尽力に、その積み重ねてきたご苦労の深さに、みなさんともに感謝をし、その誇りを、私もはこれからは受け継ぎ受け渡して参りたいと思っております。節目となる本年度から、院友大会を秋のホームカミングデーとともに、母校で十月二十一日に開催いたします。私どもの繋がりは、母校から始まりまして、凡ては國學院大學がはじまりです。年に一度、仲間同士で親子で家族で、母校へ集まりましょう。みなさんの中の沢山の國學院を、いっしょに語り合います。ご挨拶をいたします。

九州北部豪雨により被災されたみなさまへ

このたびの九州北部を襲った記録的な豪雨により、被災されたみなさまに心からお見舞いを申し上げます。避難されているみなさまのご心労も、如何ばかりかと拝察申し上げます。一日も早く復興され、みなさまの日常と平安が戻りますよう、祈念申し上げます。
一般財団法人 國學院大學院友会

住所変更届・異動届のお願い

本会では、母校校友課と協力し、一人でも多くの院友のみなさまに情報発信をしていきたいと考えております。現在、住所が判明している全ての院友のみなさまに、院友会報をお送りしております。結婚・転職・転居などにより、氏名・住所・勤務先等に変更がございましたら、本会又は國學院大學校友課へお知らせください。ホームページからでも変更できます。また、ご実家であっても、ご本人がお住まいでない場合、郵便局から差し戻されて参りますので、必ずご一報ください。みなさまのお手元に郵便物が確実に届くように、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

「國學院カード」誕生!

國學院と院友の絆をつなぐ
オフィシャルクレジットカード

ご利用金額の一部が学生・生徒等の活動支援に活用されます。また、國學院カードに加入すると独自の優待サービスを受けられます。※詳しいサービス内容は大学HPをご覧ください。

國學院カードのお申し込み方法
下記のHPよりWEB上で申し込みください。紙面での申し込み希望の方は経理課にお問い合わせください。

協力店の募集について
國學院大學では、國學院カード利用者への優待サービスをご提供いただける協力店を募集しております。ご協力をいただける企業・店舗については大学HPやチラシ、学内イベント等で学生や院友にご紹介させていただきます。※詳しくは経理課へお問い合わせください。

資料請求・お問い合わせ先
國學院大學 経理課(担当:鈴木、清水)
TEL: 03-5466-0115 MAIL: keiri@kokugakuin.ac.jp
WEB: 國學院大學HP > 卒業生 > 卒業生向けサービス > 國學院カード

院友子弟等特別選考入学試験について

國學院大學では、院友の皆様のご子女、お孫さん、ご兄弟姉妹など、二親等以内の方を対象とした特別選考入学試験を全学部・全学科で実施いたします。概要は次のとおりです。詳細は入学試験要項で必ずご確認ください。

出願資格	選考方法	試験日程
以下①～③すべての要件を満たす者 ①高等学校(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校を卒業しているか、平成30年3月卒業見込みの者。あるいは高等学校卒業者と同等以上の学力があると本学が認めたる者。 ②院友会の会員〔本学(大学院、専攻科、別科、國學院大學幼児教育専門学校等を含む)の卒業・修了者、または本学・法人・姉妹法人の現職専任教職員など〕の二親等以内の親族(配偶者・姻族含む)であること。なお、出願資格の確認は提出書類に基づいて大学が行う。 ③本学への入学を第1希望(単願)とする者。	出願書類(志望理由書、課題レポート等)による第1次選考および第2次選考(小論文またはレポートと面接等、内容は学科によって異なります。)により合格者を決定します。	9月22日(金) 9月4日(月) 9月19日(火) 9月7日(木) 9月1日(金) 9月15日(金) 9月26日(火) 9月6日(水) 9月22日(金) 9月14日(木) 9月2日(土) 9月21日(木) 9月16日(土) 9月13日(水) 9月5日(火) 9月6日(水) 9月19日(火) 9月20日(水) 9月4日(月) 9月5日(火) 9月20日(火) 9月12日(水) 9月14日(木) 9月27日(水) 9月15日(金)

募集人員
日本文学科 6名 中国文学科 2名 外国語文化学科 3名 史学科 2名 哲学科 1名 神道文化学科 フレックスA 1名 フレックスB 1名 法律学科 法律専攻 3名 政治専攻 1名 経済学科 4名 経済ネットワーク学科 5名 経営学科 3名 初等教育学科 3名 健康体育学科 3名 子ども支援学科 3名

進学相談会
9月開催分 札幌 9月22日(金) 青森 9月4日(月) 盛岡 9月19日(火) 仙台 9月7日(木) 秋田 9月1日(金) 山形 9月15日(金) 水戸 9月26日(火) 宇都宮 9月6日(水) 高崎 9月22日(金) 甲府 9月14日(木) 横浜 9月2日(土) 大宮 9月21日(木) 新宿 9月16日(土) 新潟 9月13日(水) 松本 9月5日(火) 長野 9月6日(水) 富山 9月19日(火) 金沢 9月20日(水) 沼津 9月4日(月) 静岡 9月5日(火) 福岡 9月20日(火) 長崎 9月12日(水) 熊本 9月14日(木) 宮崎 9月27日(水) 鹿児島 9月15日(金)

お問い合わせ・入学試験要項請求先
※出願資格等についてご不明の点がございましたら、入学課(03-5466-0141)までお問い合わせください。
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 國學院大學入学課
TEL 03-5466-0141 FAX 03-5485-0152 E-mail exam@kokugakuin.ac.jp

オープンキャンパス
開催日 8月27日(日)・10月29日(日)

※上記期間以外の開催(会場・時間帯の詳細)は、本学ホームページをご確認ください。

國學院大學創立百三十五周年・國學院大學院友会発足百三十周年記念事業

根付展を特別展として開催 —高円宮家所蔵—



國學院大學創立百三十五周年・國學院大學院友会発足百三十周年となる本年度に、本会では母校としてこの記念行事として、高円宮久子殿下の特設の恩返しと、母校の篤いご配慮をいただき、宮家所蔵の根付コレクションの展示を國學院大學博物館を会場に、開催した。特別展「高円宮家所蔵 根付コレクション」として二百八十点に及ぶコレクションで、平成二十九年五月二十八日から七月二十三日までを会期に、無料で一般公開され、一万三千名を超える方々が来場した。



妃殿下により オープニングセレモニーを

根付展のオープニングセレモニーは、五月二十七日には、高円宮久子殿下のご臨幸を仰ぎ、博物館内展示会場においてオープニングセレモニーがおこなわれた。午後二時四十分を過ぎ、ご入場された妃殿下を、全国の支部長、事務局関係者等百四十名余がお出迎えした。赤井学長が妃殿下のご台端と根付コレクション開催への感謝を代表して

申し上げると、妃殿下からは、本学へのお気持ちやこの開催に至るまでの努力、根付への思いなど、お言葉を賜った。この後妃殿下はテープカットに臨まれ、特別展の開会となった。セレモニーの後、参列者とともに妃殿下は展示会場に進まれた。夫々の根付の特徴や纏わる思い出などをお話になり、また、同時開催の國學院大學創立百三十五周年記念



テープカットに臨まれる妃殿下

平成28年度 公益目的支出計画実施報告書を 内閣府へ提出

一般財団法人へ移行してから公益目的支出計画の実施完了の確認を受けるまでの間、私どもは、公益目的支出計画実施報告書等を毎事業年度の経過後3カ月以内に、行政庁に提出することになっている。

今年度も、監査を経て、第19回理事会、第6回定時評議員会の了承の後、6月23日に提出をおこなった。本法人の移行時の公益目的財産額は、620,341,554円である。平成28年度の当該事業年度の公益目的収支差額は108,797,247円で、当該事業年度末日の公益目的財産残額は、511,544,307円。本法人が移行した当初の計画では、公益目的支出計画の完了予定は、平成60年3月31日としているが、現状の事業内容、実施期間について、変更はない。

妃殿下の特別講演会を開催

國學院大學博物館から一階の常盤松ホールへ会場を移し、高円宮久子殿下による「手のひらの小宇宙」と題した特別講演会を午後三時四十五分から戴いた。



妃殿下による特別講演会

オープニングパーティーを 妃殿下とともに

特別講演会の終了の後、午後五時十五分から会場を若木タワー十八階有栖川宮記念ホールに移して、この特別展開催を祝して、オープニングパーティーを開催した。

国歌斉唱に続いて赤井学長、本会吉田会長が、妃殿下自ら親しくご講演をいただいたことに、重ねて御礼を申し上げるとともに、根付の見方、楽しみ方が奥深くなったと改めて感謝を述べた。妃殿下も、このたびの展示ならびに講演会開催を喜ばれるとともに、根付や根付作家、蒐集する者へのこれからのあり方にも言及され、おこぼれとされた。

母校坂口理事長の乾杯の発声で懇談となる中、妃殿下を中心に歓談の輪が広がっていった。妃殿



妃殿下に感謝を述べる赤井学長

合めて、映像を拝見しながら伺う妃殿下のご講演は、さながら私も聴衆が手のひらでそのお話を感ずるごとく、であった。高円宮憲仁親王と、

またご家族との根付に纏わるお話や、根付の楽しみ方、また妃殿下ならではの「旅する根付」と題したお写真と根付の融合など、拝聴した者全て

平成二十九年支部長会議、 母校を会場に開催される

本会の平成二十九年支部長会議(通算第三十七回)が、五月二十七日(土)午後一時から、母校渋谷キャンパス若木タワー地下202会議室において、開催した。

定刻午後二時、佐藤美穂副会長が開会を宣言。吉田茂穂副会長が、「みなさまとともにさらに母校の発展、後輩たちの活躍に寄与できるように、しっかりと手を携えて参りたい」と述べた後、「妃殿下のご来校を会をあげて喜みたい」とし、また



渋谷キャンパス202会議室にて

母校が九月に熊本県で開催するさだまさし各員教授のコンサートにもふれ、挨拶とした。

赤井学長が来賓を代表して挨拶。21世紀研究教育計画の第4次を基に、母校のこれからの方向、姿を説明し、祝辞とされた。

来賓として参加の母校役職員を紹介した後、二十八年度に勇退された六支部の支部長が紹介され、この日参加の福島県中通り支部・緑川孝夫氏、埼玉東支部・小林操氏、鳥取支部・広谷啓一氏が起立し、広谷氏が代表して感謝の意を述べると、大きな拍手が贈られた。

午後一時二十五分、大学の報告に入る。今年には記念事業がこの後であり、会議の時間が限られているため、入試・就職の状況、個人情報取扱について等、事務上の注意事項を中心に白川事務局長・本会理事が代表して報告がなされた。

引続き本会中里総務部長が、先ず「公益事業の実施手続きについて」を

また、「支部運営費に関する手続きについて」も配布資料に基づき、公益事業費との違いや、本部・支部の事務手続きに関するお願いなど、限られた時間の中で説明が行われた。

午後二時を過ぎると、針本副会長の閉会の辞では、本日の参集への感謝、妃殿下をお迎えすることにあつて、会は閉会となった。

この後、妃殿下ご到着の報を受けて、オープニングセレモニー会場となる國學院大學博物館へと移動した。

支部長会議の出席者は五十九支部中五十八支部が、四協力団体中四協力団体が出席。大学関係者、本会役員等を加えて、百四十三名が出席した。

残暑お見舞い申し上げます

学 長	赤井 益久	副学 長	針本 正行	副学 長	石井 研士	副学 長	大久保 桂子	文学部 長	石川 則夫	経済学部 長	橋元 秀一	法学部 長	門田 乃里子	神道文化 学部 長	武田 秀章	人間開発 学部 長	田沼 茂紀	研究開発 推進 機構 長	井上 順孝	機構推進 部長 長	柴崎 和夫	大学 長	金子 修一	法科大学 院 長	武田 誠一	事務局 長	白川 博一
-----	-------	------	-------	------	-------	------	--------	-------	-------	--------	-------	-------	--------	-----------	-------	-----------	-------	--------------	-------	-----------	-------	------	-------	----------	-------	-------	-------

学校法人 國學院大學

東京都渋谷区東四丁目十番二十八号
電話 〇三―五五五六六〇―二二一 (代表)

理事長	坂口 吉一	常務理事	佐柳 正三	常務理事	大村 秀久	理事	赤井 益久	理事	石井 研士	理事	今井 寛人	理事	尾近 裕幸	理事	木村 知成	理事	木村 好祐	理事	千原 尊榮	理事	津田 泰彦	理事	鳥居 精太郎	理事	中島 陽	理事	中本 正行	理事	針本 茂穂	理事	吉田 久雄	理事	稲葉 英夫	理事	小林 浩二	理事	玉井 憲市郎	理事	橋本 憲市郎
-----	-------	------	-------	------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	--------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	--------	----	--------

國學院大學

東京都渋谷区東四丁目十番二十八号
電話 〇三―五五五六六〇―二二一 (代表)



神奈川支部中地区院友会

前田監督のすばらしい講演に全員大感激

二月十二日(日)陸上競技部前田康弘監督を講師にお迎えして、第二十四回神奈川支部中地区院友会を平塚市内のホテルで開催しました。講演会に八十九名、懇親会に五十三名の参加者を迎え例年を大きく上回る盛会となりました。



例年を大きく上回る院友を迎えて盛大に開催

援が十倍楽しくなる話。とても素晴らしい講演でしたので内容を少しご紹介いたします。まず、部員達が大変努力している様子について、年間スケジュール、合宿所生活、毎日の練習と学業、年四回の強化合宿。次に、箱根駅伝について、各区分の特徴と選手起用、戦略、メンバーエントリーにおける監督の苦悩、声かけ、給水・襷の決まり、第九十三回の反省、経験・戦略・流れの大切さ。また、卒業部員達の動向、寺田選手がコースを間違えた時のエピソード等ユーモアも交えて。最後に、今後のビジョン、スカウト面、育成面、前田監督の熱い情熱と信念。これらを一瞥に映像を映しながら、靴と襷も回覧し、七十分ご講演くださいました。

という感想が戻ってきまされた。当日お願いした「陸上競技部活動支援募金」にも大勢の皆様が快くご協力くださり、九万二百万全額を大学にお送りさせていただきました。子どもを託したくなるようなお人柄の伝わりてくる素晴らしい講演会。全国に支援の輪が広がればと願っています。

成長が楽しみな新入団員たち。四月孟宗五月淡竹・六月真竹と出た筈、それぞれ天に向かって伸びている。孟宗はすでに袴を落とし葉も茂り、白くけぶっている。淡竹の葉も出始め、竿師は七月上旬、結竿の手元二番用に切る。真竹はまだ袴を(皮)落としきっていない。

そのCDに「神主小唄」がある。今では神職課程の学生の定番ソングとして愛唱されているが、その神主小唄のメロディーはズンドコ節であり、歌詞は詠み人知らずで、作詞者不詳となっている。昭和三十年代には神職養成所の専門学校・神宮皇學館(伊勢市)の学生が、一年次に國學院大學別科で学ぶ制度になっており、世田谷区松原にあった松風寮(神宮司所)から大学に通学して、神道研修部別科の授業を受けていた。

Table with 4 columns: 支部 (Branch), 日時 (Date/Time), 場所 (Venue), 備考 (Remarks). Lists various regional branch events and dates.

田監督の熱い情熱と信念。これらを一瞥に映像を映しながら、靴と襷も回覧し、七十分ご講演くださいました。参加者は「見えなかった部分や色々なことが分かって面白かった。演題通り、応援が楽しくなる話だった。」など、全員から十満満点の好評が寄せられました。

若竹のごたく成長を期待す。四月孟宗五月淡竹・六月真竹と出た筈、それぞれ天に向かって伸びている。孟宗はすでに袴を落とし葉も茂り、白くけぶっている。淡竹の葉も出始め、竿師は七月上旬、結竿の手元二番用に切る。真竹はまだ袴を(皮)落としきっていない。

「神主小唄」誕生の秘話。國學院大學には、校歌をはじめ追送歌、応援歌、國大小唄、國大数え歌、國大音頭などの愛唱歌があり、学生は勿論卒業生にも歌われていた。新入生には、毎年若木育成会(在学生の保護者組織)からこれらが収録されたCDが贈ら

「神主小唄」誕生の秘話。國學院大學には、校歌をはじめ追送歌、応援歌、國大小唄、國大数え歌、國大音頭などの愛唱歌があり、学生は勿論卒業生にも歌われていた。新入生には、毎年若木育成会(在学生の保護者組織)からこれらが収録されたCDが贈ら

開東女子学生剣道大会優勝。平成二十八年十二月三日、東京武道館で、第七回開東女子学生剣道大会にて、息詰まる接戦を制し、優勝を手にしました。各試合とも勝者数、総取得本数が同数等の熱戦で、代表戦を二度制した。出場大学七十二校、ベスト16では明星大学、準決勝では筑波大学と大将戦、決勝は早稲田大学と代表戦となり、大将の長谷川理恵選手(法一年)がメンを先取り、この一本で優勝を決めました。この大会では、過去数年三位止まりで口惜しい経験があり、昨年三位での雪



初優勝に向け、熱い戦いが繰り広げられた

去る二月十一日、有栖川宮記念ホールにおいて優勝祝賀会を開催しました。各地から多くの剣友の方々が参加してくださいました。おめでとうございます。初女子部員入部から数えて六十一年の節目の年の快挙で、部史に残る喜びの大会となりました。男子は特筆するまでもなく各大会に於いて優秀な成績を収め、常に更なる向上を目指し日々稽古に励んでおります。

おめでとう。受章等のご連絡を頂きました。心よりお祝い申し上げます。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

- 藍綬褒章: 池田正宏氏(いけだまさひろ) 78歳(79歳)
当選: 浦安市長 内田悦嗣氏(うちだえつし) 96歳
栗原市長 千葉健司氏(ちばけんじ) 88歳
富士見市議会議員 八子朋弘氏(やちともひろ) 104歳
今成優太氏(いまなりゆうた) 80歳

- 宮司就任: 函館八幡宮(函館市) 川見順香氏(かわみゆかり) 86歳
伊豫豆比古神社(松山市) 長曾我部昭一郎氏(ちよすかべしやういちろう) 102歳

結婚。次の院友の方が結婚されました。本会から当日会長名の祝電を贈らせて頂きました。末永くお幸せに！

お詫びとお願い。院友の方から会報発送時に住所を一枚の紙に印刷して封筒の中に封入してほしいとのご意見がございました。(住所をシュレッダーするのにはラッピング封筒だとシュレッダーができない

お詫びとお願い。院友の方から会報発送時に住所を一枚の紙に印刷して封筒の中に封入してほしいとのご意見がございました。(住所をシュレッダーするのにはラッピング封筒だとシュレッダーができない

お詫びとお願い。院友の方から会報発送時に住所を一枚の紙に印刷して封筒の中に封入してほしいとのご意見がございました。(住所をシュレッダーするのにはラッピング封筒だとシュレッダーができない

残暑お見舞い申し上げます

Table listing names of staff members and their departments, including the President and various administrative roles.

① 貸借対照表 総括表

平成29年3月31日現在

単位:円

貸借対照表 総括表. Table with columns: 科目, 平成28年度, 平成27年度, 増減. Rows include 資産の部 (流動資産, 固定資産) and 負債の部 (流動負債, 固定負債).

平成二十八年度決算は、五月十六日(火)開催の第十九回理事会、六月十三日(火)開催の第六回定時評議員会で、本会定款に基づき審議され、全会一致で承認された。本会の決算に関する一連の必要書類は、内閣府

平成二十八年度決算

公益認定等委員会が示している「公益法人会計基準」の運用方針に則したものである。



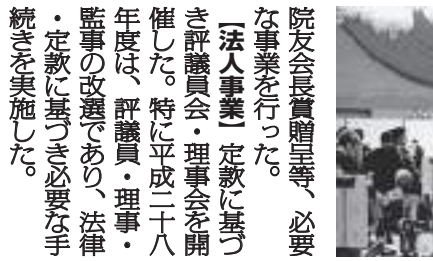
毎回のみなさまにご来場いただいているサロンコンサート(院友会館ロビー)

平成二十八年度事業報告

一般財団法人へ移行して、四年目の事業年度であった。定款に基づき、評議員・理事・監事の改選を行った。全国各地で公益事業も積極的に実施



「講座講演会事業」本部主催各種講座・サロンコンサート、院友学術振興会との共催の公開講座「國學院の古典」、一般社団法人儀礼文化学会との共催の生活芸術講座、院友大会に先立って開催した一般公開講演会を始



め、神奈川県・埼玉県南・福井県・島根県・沖縄県・石川県・鳥取県・静岡県中部・静岡県西部で統一テーマによる一般公開講演会を開催した。

「講義提供事業」社会貢献を目的とする会館利用の際、施設の提供又は経費の補助を行った。

「特定寄付事業」國學院大学へ、大規模災害学費減免制度への協力として二百万円の寄付を行った。

「同窓会事業」院友会報の発行、支部長会議開催、院友大会・新年院友交歓会開催、熊本県支部・大分県支部への見舞金贈呈、ホームページの運営、会員のデータ管理、

院友会長賞贈呈等、必要な事業を行った。

「法人事業」定款に基づき評議員会・理事会を開催した。特に平成二十八年度は、評議員・理事・監事の改選であり、法律・定款に基づき必要な手続きを実施した。

① 貸借対照表

② 正味財産増減計算書

③ 財産目録

④ 収支計算書

資産合計は、前年度比六、二五〇、八六〇円減の六三三、〇四五、九〇八円、負債合計は、前年度比三、五五六、四〇〇円増の二二七、九二九、五〇八円である。正味財産は、三九六、一七四、〇二六円(前年度比七、一七四、六九二円の増)となった。

本会の全ての資産・負債を表したものである。正味財産は、三九六、一七四、〇二六円となった。

資金収支ベースの計算書である。当期収支差額は、三、七五三、六〇四円、前期繰越収支差額は、四、八五五、九六二円、前期繰越収支差額は、一、一〇一、三五六円、前期繰越収支差額は、一、一〇一、三五六円、前期繰越収支差額は、一、一〇一、三五六円。

平成28年4月1日より平成29年3月31日まで

平成29年3月31日現在

平成28年4月1日より平成29年3月31日まで

平成28年4月1日より平成29年3月31日まで

Table 1: Balance Sheet (貸借対照表) showing assets and liabilities.

Table 2: Net Asset Change Statement (正味財産増減計算書) showing changes in net assets.

Table 3: Asset Inventory (財産目録) listing various assets and their values.

Table 4: Income Statement (収支計算書) showing income and expenses.

Table 5: Net Asset Change Statement (正味財産増減計算書) showing changes in net assets.

Table 6: Income Statement (収支計算書) showing income and expenses.

Table 7: Asset Inventory (財産目録) listing various assets and their values.

Table 8: Income Statement (収支計算書) showing income and expenses.

Table 9: Net Asset Change Statement (正味財産増減計算書) showing changes in net assets.

Table 10: Income Statement (収支計算書) showing income and expenses.

Table 11: Asset Inventory (財産目録) listing various assets and their values.

Table 12: Income Statement (収支計算書) showing income and expenses.

④ 収支計算書

平成28年4月1日より平成29年3月31日まで

単位:円

収支計算書. Table with columns: 科目, 平成28年度補正予算額, 平成28年度決算額, 差異. Rows include 事業活動収支の部, 投資活動収支の部, and 予備費支出.

③ 財産目録

平成29年3月31日現在

単位:円

財産目録. Table with columns: 科目, 金額. Rows include 資産の部 (流動資産, 固定資産) and 負債の部 (流動負債, 固定負債).

② 正味財産増減計算書 総括表

平成28年4月1日より平成29年3月31日まで

単位:円

正味財産増減計算書 総括表. Table with columns: 科目, 平成28年度, 平成27年度, 増減. Rows include 経常増減の部, 経常費用, 経常外増減の部, 指定正味財産増減の部, and 正味財産期末残高.

平成二十九年事業計画

本年度は、本会発足百三十年の節目の年であり、母校國學院大學も創立百三十五周年を迎えることから、より充実した事業の展開に向けて取り組む。

「育成事業」これまで行ってきた学術・スポーツ振興資金制度、教職を目指す学生への支援、キャリア講座の開催及び協力、院友会賞賛制度、日本伝統文化体験支援、会館の施設費又は経

平成二十九年年度予算

別掲の事業計画に基づき、それぞれ予算を計上している。

収益は、会館のエレベーター更新工事に伴う休館期間中の減益、院友大会の渋谷キャンパス開催による参加費の減額に伴う減益等を見込んでいる。

費用は、主に本会発足百三十年記念事業関連費用、大規模災害被災地等の支援事業関連費用、

平成29年度 収支予算書

平成29年4月1日より平成30年3月31日まで 単位:円[正味ベース]

Table with 4 columns: 科目, 平成29年度 予算額, 平成28年度 補正予算額, 増減. It details the budget for various categories including general income, expenses, and specific projects.

平成29年度 支部運営費 支部別一覧

Table listing branch names and their respective operating expenses across various regions like Hokkaido, Tohoku, Kanto, etc.

※本部では、支部活動の一助となるように、毎年支部運営費を送金しております。この運営費は、前年度中に院友の皆様からご納入いただいた年度会費及び十年会費を支部別に集計し、本部で定める計算方式により算出しております。

エレベーター更新工事終了

現在の院友会館は、昭和六十二年四月三十日に竣工して、今年で三十周年を迎えます。平成二十年の秋に一掃リリニューアルを行いましたが、根幹となる部分は三十年が経過しました。エレベーターも油圧式であるために乗場とエレベーターに段差が生じるようになってきたり、動作もスムーズではなくなっており、なにより改正された建築基準法に適合しなくなっており、今回エレベーターの更新工事を行いました。



エレベーター更新工事の様子

動機への変更、インバーターによる省エネ、九人乗りから十一人乗りへと少し大きくならしました。この他にもP波センサー付地震時管制運転装置・停電時自動着床装置・戸開走行保護装置等、耐震対策を施した建築基準法に適合したエレベーターになり大きく変わりました。動力が油圧から電

監査報告書 (監査報告書) 平成29年5月2日. 一般財団法人國學院大學院友会 会長 吉田 茂徳 様. 監事 小林 英夫, 角川 賢二, 寺澤 悠. 私たち監事は、平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)における理事の職務の執行状況及び事業報告、会計並びに公益目的支出計画の実施状況について監査を行いました。

著書紹介

長谷川平蔵人足寄場平之助事件帖2 決意

千野隆司(ちの・たかし/82文)著



「寛政七年五月十九日」。時代小説ファンの方ならピンとくるかもしれない。そう、鬼平と長谷川平蔵の亡くなった日である。この少々長い題名を持つ作品の二巻目の最後はこの日。とはいえこれで物語が終わってしまうわけではない。なぜなら主人公は長谷川平蔵ではなく、その甥にあたる阿比留平之助。北方長官である長谷川宣以(長谷川平蔵)が幕府に献策し、設置された石川島の人足寄場(監獄ではなく犯罪者の更生・授産施設)での人間模様、そしてその施設自体のありかたなどが描かれていることがこの時代小説ではないことを示している。

ただ、この作品にはもう一つのテーマがある。それは人足寄場という場所。タイトル中に「長谷川平蔵」の名を入れたのはその知名度にあやからうとしたものだろうが、著者が書きたかったのは「長谷川平蔵人足寄場」という場所の物語ではなく、その場という場所の物語ではないだろうか。つまり単なる勧善懲悪時代小説ではなく、火付盗賊改方長官である長谷川宣以(長谷川平蔵)が幕府に献策し、設置された石川島の人足寄場(監獄ではなく犯罪者の更生・授産施設)での人間模様、そしてその施設自体のありかたなどが描かれていることがこの時代小説ではないことを示している。

残暑お見舞い申し上げます

国學院大學 北海道短期大学部 国學院高等學校 国學院大學久我山高等学校 国學院大學久我山高等学校 国學院幼稚園 国學院大學附属幼稚園. Contact information for various departments and schools.

岩手県神社庁 庁長 藤原 隆磨 〒020-0872 盛岡市八幡町13-2 電話 019-622-8648 F A X 019-653-6092	青森県神社庁 庁長 島浦 千晴 〒038-0024 青森市浪前田1-2-1 電話 017-781-9461	北海道神社庁 庁長 吉田 源彦 副庁長 芦原 高穂 副庁長 永井 承邦 〒064-0969 札幌市中央区宮ヶ丘474-35 電話 011-621-0769	神宮司庁 神宮大宮司 小松揮世久 神宮少宮司 亀田 幸弘 〒516-0023 伊勢市宇治館町1 電話 0596-24-1111	神社本庁 統理 北白川道久 総長 田中 恒清 副総長 小串 和夫 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-1-2 電話 03-3379-8011
千葉県神社庁 庁長 岡嶋 千晴 副庁長 常盤 映彦 副庁長 竹中 啓悟 〒260-0001 千葉市中央区都町1117番地23 電話 043-310-7166	埼玉県神社庁 庁長 中山 高嶺 〒336-0803 さいたま市大宮区高鼻町1-447-1 電話 048-643-3542	栃木県神社庁 庁長 黒川 正邦 〒320-0015 宇都宮市八幡台14-24 電話 028-625-2011 F A X 028-624-3217	福島県神社庁 庁長 丹治 正博 〒963-8034 郡山市島1丁目10-20 電話 024-925-0457	山形県神社庁 庁長 盛谷 宣寛 〒990-0053 山形市葉町町2-8-75 電話 023-622-4509 F A X 023-624-5660
石川県神社庁 庁長 加藤 治樹 副庁長 實達 俊臣 副庁長 北村 嘉章 〒920-0811 金沢市小坂町西4 電話 076-432-7390 F A X 076-442-7999	富山県神社庁 庁長 松本 正昭 〒930-0088 富山市湯田川原1-10-21 電話 076-432-7390 F A X 076-442-7999	新潟県神社庁 庁長 小林 直毅 〒955-0042 三条市下坂井14番21号 電話 0256-32-0613	神奈川県神社庁 庁長 吉田 茂穂 〒235-0019 横浜市中区磯子区磯子台20-1 電話 045-761-6387	東京都神社庁 庁長 小野 貴嗣 〒107-0051 港区元赤坂2丁目2番3号 電話 03-3404-6525 F A X 03-3404-6547
三重県神社庁 庁長 塚原 徳生 〒514-0005 津市島田町210-2 電話 059-226-8042 F A X 059-223-0892	静岡県神社庁 庁長 櫻井 豊彦 〒420-0821 静岡市葵区楠木250-2 電話 054-261-9030	長野県神社庁 庁長 宇治橋 淳 〒380-0801 長野市穂積水1-4-1 電話 026-232-3355	山梨県神社庁 庁長 根津 泰昇 〒400-0013 甲府市岩倉町572 電話 055-288-0003	福井県神社庁 庁長 金岡 正和 〒918-8014 福井市花堂中1-3-28 電話 0776-34-5846
岡山県神社庁 庁長 牧 博嗣 副庁長 藤山知之進 副庁長 佐々木謙治 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 電話 086-270-2122 (代)	鳥根県神社庁 庁長 角河 和幸 副庁長 忌部 正孝 副庁長 勝部 和承 鳥根県出雲市大社町	和歌山県神社庁 庁長 九鬼 家隆 〒641-0002 和歌山市和歌浦南3丁目4番10号 電話 073-446-5611	兵庫県神社庁 庁長 泉 和慶 副庁長 垣田 宗彦 副庁長 善見 壽男 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3-1-1 電話 078-341-1145	大阪府神社庁 庁長 藤江 正謙 副庁長 田所 貞文 副庁長 足立 博史 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1丁目3番3号 電話 06-6245-5741
宮崎県神社庁 庁長 本部 雅裕 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電話 0985-25-1775	熊本県神社庁 庁長 宮崎 國忠 〒860-0005 熊本市中央区宮内3番1号 電話 096-322-7474 F A X 096-322-6229	長崎県神社庁 庁長 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町10番3号 電話 095-827-5689 F A X 095-823-2801	佐賀県神社庁 庁長 東 正弘 〒840-0843 佐賀市川原町8-27 電話 0952-23-2616 F A X 0952-23-2606	福岡県神社庁 庁長 西高辻 信良 〒812-0055 福岡市東区東浜1-6-88 電話 092-641-3505
樽前山神社 宮司 永井 承邦 〒053-0035 苫小牧市高丘5-49 電話 0144-36-6661	新琴似神社 宮司 田湯 直宜 〒001-0908 札幌市北区新琴似八条3丁目1番6号 電話(代) 011-761-0631 http://www.shinkotonijinja.or.jp/	亀田八幡宮 宮司 藤山 敬廣 〒040-0083 函館市八幡町3番2号 電話 0138-41-5467	帯廣神社 宮司 大野 清徳 〒080-0803 帯広市東三条南2-1 電話 0155-23-3955	沖縄県神社庁 庁長 渡慶次 馨 副庁長 新垣 義夫 〒900-0031 那覇市若狭1-25-11 電話 098-998-3697
陸中一宮 駒形神社 宮司 山下 明 〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-83 電話 0197-23-2851 F A X 0197-23-2847	高山稲荷神社 宮司 工藤 均 〒038-3305 青森県つがる市牛久保町 電話 0173-56-2015	北海道神宮 宮司 吉田 源彦 〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474	富良野神社 名誉宮司 西川 邦秀 宮司 西川 充彦 〒076-0032 富良野市若松町17-6 電話 0167-22-2731 F A X 0167-23-4640	函館八幡宮 宮司 川見 順春 〒040-0046 函館市各地道町2番5号 電話 0138-22-3636
秋田県護国神社 名誉宮司 面山 千岳 宮司 面山 浩康 〒011-0939 秋田市寺内大畑5-3 電話 018-845-0337 F A X 018-845-3341	宮城県護国神社 宮司 田中 光彦 権宮司 田中於菟彦 〒980-0862 仙台市青葉区青葉城址天中台 電話 022-223-7255 F A X 022-223-7269	竹駒神社 宮司 千葉 博男 権宮司 村田 守広 〒989-2443 宮城県岩沼市稲荷町1番1号 電話 0223-22-3101 F A X 0223-22-3879	志波彦神社 鹽竈神社 宮司 鎌 三夫 権宮司 野口 次郎 〒985-8510 宮城県塩竈市一森山1番1号 電話 022-367-1611	奥州総鎮座 志和稲荷神社 宮司 鱒沢 克美 〒028-3442 岩手県奥津波郡津波町丹沢字前平17 電話 019-673-7608 F A X 019-673-7625
心清水八幡神社 宮司 戸内 康雅 禰宜 戸内 英景 〒969-6584 福島県河沼郡会津坂下町寺寺 電話 0242-83-2553	開成山大神宮 宮司 宮本 孝 〒963-8851 福島県郡山市開成2-1-38 電話 024-932-1521 F A X 024-039-4410	岩代國一之宮 伊佐須美神社 宮司代務者 沼澤 文彦 〒969-6263 福島県大沼郡会津美里町字宮林甲4377 電話 0242-54-5030 (代)	月山神社 出羽神社 湯殿山神社 名誉宮司 緒方 久信 宮司 宮野 直生 権宮司 阿部 良一 〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町子向7	太平山頂上鎮座 太平山三吉神社總本宮 宮司 田村 泰教 〒010-0041 秋田市比内字赤沼3-2 電話 018-834-3443 F A X 018-834-3444
鹿島神宮 名誉宮司 上野 貞文 宮司 鹿島 則良 権宮司 東 俊二郎 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1 電話 0299-82-1209 (代) F A X 0299-82-1625	笠間稲荷神社 笠間稲荷美術館 宮司 塙 東男 館長 塙 東男 〒309-1611 笠間市笠間1 電話 0296-73-0001 (代) F A X 0296-73-0002	大杉神社 宮司 市川 久仁守 〒300-0621 茨城県稲敷市阿波958 電話 029-894-3613 F A X 029-894-3636 http://www.oosugi-jinja.or.jp	大洗磯前神社 大洗海洋博物館 宮司 飯塚 重 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯前町 電話 029-267-2637 F A X 029-267-7557	さくら山 しあわせの社 茨城県護国神社 宮司 佐藤 昭典 〒310-0912 水戸市見川1-2-1 電話 029-241-4781 http://www.sakura559.net/
前橋 東照宮 宮司 瀬尾 茂 〒371-0026 前橋市大手町3-13-19 電話 027-231-2031 F A X 027-231-2034 http://www.toshogu.net	日光二荒山神社 宮司 吉田 健彦 本社 〒321-1431 日光市山内2307 電話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1461 日光市中宮祠2484 電話 0288-55-0017 http://nikko.futarasan.jp	日光東照宮 宮司 稲葉 久雄 〒321-1431 日光市山内2301 電話 0288-54-0569 F A X 0288-54-0061	宇都宮二荒山神社 宮司 阿部 徳 〒320-0036 宇都宮市馬場通り1丁目1番1号 電話 028-622-3271	常磐神社 名誉宮司 武浪 嗣一 宮司 寺内 義興 〒310-0033 水戸市常磐町1丁目3番1号 電話 029-221-0748 http://komorosan.jp/

<p>三峯神社 宮司 中山 高嶺 権宮司 中山 昌人 〒309-1902 埼玉県秩父市三峯298-1 電話 0494-55-0241 FAX 0494-55-0328 http://www.mitsuminejinja.or.jp/</p>	<p>延壽式内社 調神社 宮司 吉田 正臣 〒330-0064 さいたま市浦和区岸町 3-17-25 電話 048-822-2254 (9:00~14:00まで)</p>	<p>秩父神社 宮司 藪田 稔 〒308-0041 秩父市香場町1-1 電話 0494-22-0262 FAX 0494-24-5596</p>	<p>たきのみや 瀧宮神社 宮司 渡邊 俊雄 〒366-0824 埼玉県浅谷市西島5-6-1 電話 048-571-0741 FAX 048-578-7406</p>	<p>高麗神社 宮司 高麗 文康 〒350-1243 埼玉県日高市新堀833 電話 042-989-1403 FAX 042-985-2794</p>
<p>浅草神社 宮司 矢野 泰良 〒111-0032 台東区浅草2-3-1 電話 03-3844-1575</p>	<p>上総國一之宮 式内名神大社 玉前神社 宮司 栗原 崇次 http://tamasaki.org</p>	<p>香取神宮 宮司 香取 武 〒287-0017 千葉県香取市香取1697 電話 0478-57-3211 (代)</p>	<p>安房神社 宮司 岡嶋 千暁 〒294-0233 千葉県館山市大神宮589 電話 0470-28-0034 FAX 0470-28-0438</p>	<p>鷲宮神社 宮司 相澤 力 〒340-0217 埼玉県入喜市鷲宮1-6-1 電話 0480-58-0434 FAX 0480-59-2021</p>
<p>小野照崎神社 宮司 小野 貴嗣 〒110-0004 台東区下谷2-13-14 電話 03-3872-5514 FAX 03-3872-4238</p>	<p>大宮八幡宮 宮司 鎌田 紀彦 〒168-8570 杉並区大宮2-3-1 電話 03-3311-0105 FAX 03-3318-6100 http://www.ohmiya-hachimangu.or.jp</p>	<p>武蔵總社 大國魂神社 宮司 猿渡 昌盛 権宮司 猿渡 惇 〒183-0023 府中市宮町3-1 電話 042-362-2130 FAX 042-335-2621</p>	<p>井草八幡宮 宮司 宮崎 昌文 〒167-0041 東京都杉並区せんよく 1-13-1 電話 03-3399-8133</p>	<p>穴八幡宮 宮司 齋藤 成彰 〒162-0051 新宿区西早稲田2-1-11 電話 03-3203-7212</p>
<p>榊神社 宮司 安川 忠正 〒111-0051 台東区森前1-4-3 電話 03-3851-1514</p>	<p>金王八幡宮 宮司 比留間 広明 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目5-12 電話 03-3407-1811 FAX 03-3409-1043</p>	<p>子安神社 宮司 松宮 兼房 〒102-0046 八王子市明神町4-10-3 電話 042-642-3551 FAX 042-645-9817</p>	<p>神田神社 宮司 大島居 信史 〒101-0021 千代田区外神田2-16-2 電話 03-3254-0753 FAX 03-3255-8875</p>	<p>電戸 香取神社 宮司 香取 邦彦 彌 宜 香取 正彦 〒136-0071 東京都江東区電戸3-57-22 電話 03-3684-2813</p>
<p>中目黒八幡神社 宮司 岡部 定征 〒153-0061 東京都目黒区中目黒3-10-5 電話 03-3712-5507 FAX 03-3710-9907</p>	<p>富岡八幡宮 宮司 岡部 長子 〒135-0047 江東区富岡1-20-3 電話 03-3642-1315 FAX 03-3642-5580</p>	<p>東郷神社 宮司 福田 勉 〒150-0001 渋谷区神宮前1-5-3 電話 03-3403-3591 FAX 03-3403-8205</p>	<p>東京大神宮 宮司 松山 文彦 〒102-0071 千代田区富士見2-4-1 電話 03-3262-3566</p>	<p>水天宮 宮司 有馬 頼央 〒103-0014 中央区日本橋蛸薬師2-4-1 電話 03-3066-7195 FAX 03-3808-1158</p>
<p>靖國神社 宮司 徳川 康久 権宮司 坂 明夫 〒102-8246 千代田区九段北3丁目1番1号 電話 03-3261-8326 FAX 03-3261-0081</p>	<p>明治神宮 名誉宮司 外山 勝志 宮司 中島 精太郎 権宮司 宮崎 東廣 権宮司 網谷 道弘 権宮司 九條 道成 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>渋谷氷川神社 宮司 田村 康雄 〒150-0011 渋谷区東2-5-6 電話 03-3407-7534 FAX 03-3409-4450</p>	<p>日枝神社 宮司 宮西 修治 〒100-0014 千代田区永田町2-10-5 電話 03-3581-2471</p>	<p>花園神社 宮司 片山 裕司 〒160-0022 新宿区新宿5-17-3 電話 03-3209-5265 FAX 03-3209-5645</p>
<p>相州土甘總社 皇大神宮 宮司 岡根 正統 〒251-0021 藤沢市神前神明2-11-5 電話 0466-24-5590 http://www.kousudajingu.com</p>	<p>江島神社 宮司 相原 國彦 〒251-0036 藤沢市江ノ島2-3-8 電話 0466-23-4030</p>	<p>伊勢山皇大神宮 宮司 池田 正安 〒220-0031 横浜市西区官崎町64番地 電話 045-241-1122 FAX 045-242-7706</p>	<p>湯島天満宮 宮司 押見 守康 〒113-0034 文京区湯島3-30-1 電話 03-3836-0753 FAX 03-3836-0694</p>	<p>谷保天満宮 宮司 津戸 最 〒186-0011 東京都国立市谷保5209 電話 042-576-5123 FAX 042-576-5124</p>
<p>平塚八幡宮 宮司 宅野 順彦 〒254-0041 平塚市浅間町1-6 電話 0463-23-3315</p>	<p>箱根神社 名誉宮司 濱田 進 宮司 小澤 修二 〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根99-1 電話 0460-83-7123 (代) FAX 0460-83-6669</p>	<p>鶴岡八幡宮 宮司 吉田 茂穂 権宮司 國生 護衛 〒248-8588 鎌倉市鶴ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315 URL http://www.hachimangu.or.jp</p>	<p>武相總鎮護 座間神社 宮司 山本 孝司 座間市座間1-3437</p>	<p>相模國一之宮 寒川神社 宮司 利根 康教 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町官山3916 電話 0467-75-0004</p>
<p>彌彦神社 〒959-0393 新潟県百瀬原郡弥彦村 電話 0256-94-2001 (代)</p>	<p>新潟總鎮守 白山神社 宮司 小林 敬直 〒951-8132 新潟市中央区一番瀬通町1-1 電話 025-228-2963</p>	<p>新潟縣護國神社 宮司 齋藤 伸雄 〒951-8101 新潟市中央区西船見町 電話 025-229-4345 FAX 025-229-0554</p>	<p>悠久山 蒼柴神社 宮司 永井 康雄 〒940-0827 新潟県長岡市悠久山 電話 0258-33-1769 FAX 0258-34-4838</p>	<p>師岡熊野神社 宮司 石川 正人 〒222-0002 横浜市港北区師岡町1137 電話 045-531-0150 FAX 045-541-9356 URL http://www.kumanojinja.or.jp</p>
<p>平成29年 白山開山1300年 白山比咩神社 宮司 村山 和臣 〒920-2114 石川県白山市三宮町 http://www.shirayama.or.jp</p>	<p>尾山神社 宮司 加藤 治樹 〒920-0918 石川県金沢市尾山町11番1号 電話 076-231-7210 FAX 076-231-4685</p>	<p>日枝神社 宮司 平尾 皆明 〒930-0064 富山県山王町4番12号 電話 076-421-6318</p>	<p>富山縣護國神社 宮司 梅野 守雄 〒930-0077 富山県礪波町1-1 電話 076-421-6957 FAX 076-421-6965</p>	<p>越中一宮 高瀬神社 宮司 藤井 秀弘 権宮司 藤井 秀嗣 〒932-0232 富山県南砺市高瀬291 電話 0763-82-0932 http://www.takase.or.jp/</p>
<p>富士山小御嶽神社 宮司 小佐野 正史 〒403-0005 富士吉田市上吉田小御嶽下 (富士山五合目) 電話 0555-72-1473 FAX 0555-22-0965</p>	<p>北口本宮富士浅間神社 宮司 上文司 厚 〒403-0005 富士吉田市上吉田H5558 電話 0555-22-0221 FAX 0555-24-5221</p>	<p>甲斐國一宮 浅間神社 宮司 古屋 真弘 〒405-0055 山梨県清江市一宮町一ノ宮 1084 電話 0553-47-0900 FAX 0553-47-3963</p>	<p>文武両道 新田義貞公之大宮 藤島神社 宮司 新田 義和 〒918-8003 福井県毛矢3-8-21 電話 0776-35-7019 FAX 0776-35-7012</p>	<p>氣比神宮 名誉宮司 桑原 恒明 宮司 福本 祐喜 〒914-0075 福井県敦賀市柳町11-68 電話 0770-22-0794</p>
<p>武水別神社 宮司 堀内 潔人 〒387-0023 長野県千曲市八幡 電話 026-272-1144</p>	<p>諏訪大社 上社本宮 〒382-0015 諏訪市中諏訪山1番地 電話 0265-52-1919 下社秋宮 〒383-0052 諏訪郡下諏訪町582番地 電話 0265-27-8035</p>	<p>御嶽神社 宮司 武居 哲也 〒397-0101 長野県木曾郡木曾町三所屋沢 電話 0264-46-3076</p>	<p>生島足島神社 宮司 宮川 清彦 〒386-1211 上田市下之郷中樋 電話 0268-38-2755 FAX 0268-39-1515</p>	<p>山梨縣護國神社 宮司 羽中田 進 〒400-0013 甲府市岩間町608番地 電話 055-252-6371 FAX 055-254-4887</p>

<p>熱海 來宮神社 宮司 兩宮 盛克 〒413-0034 熱海市西山町43番1号 電話 0557-82-2241 FAX 0557-82-2242</p>	<p>秋葉山本宮 秋葉神社 宮司 河村 基夫 〒437-0693 静岡県浜松市天竜区春野町 御家秋葉山 電話 063-985-0111 (上社) 063-985-0005 (下社)</p>	<p>岐阜護國神社 宮司 宇都宮 幸嗣 岐阜市御手洗393 電話 058-264-4321 URL: http://www.gifu-gnkoku.com</p>	<p>伊奈波神社 宮司 東 道人 〒500-8043 岐阜市伊奈波通1-1 電話 058-262-5151 http://www.inabasan.com</p>	<p>戸隠神社 宮司 木野 邦樹 〒381-4101 長野市戸隠3506 電話 026-254-2001</p>
<p>砥鹿神社 宮司 岩崎 和夫 〒441-1231 愛知県豊川市一宮町 西坂内2 電話 0533-93-2001</p>	<p>三嶋大社 宮司 矢田部 盛男 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5 電話 065-975-0172</p>	<p>富知六所浅間神社 宮司 櫻井 豊彦 〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1 電話 0545-52-1270 FAX 0545-52-8972</p>	<p>静岡浅間神社 宮司 櫻井 豊彦 〒420-0868 静岡市葵区宮ヶ崎町102-1 電話 054-245-1820 FAX 054-248-0360</p>	<p>久能山東照宮 宮司 落合 俣洲 〒422-8011 静岡市駿河区祖古殿360 電話 054-237-2438</p>
<p>石清水八幡宮 宮司 田中 恒清 権宮司 田中 朋清 〒614-8538 京都府八幡市八幡高妙30 電話 075-981-3001 (代)</p>	<p>二見興玉神社 宮司 金子 清郎 〒519-0602 三重県伊勢市二見町江575 電話 0596-43-2020 FAX 0596-43-2015</p>	<p>多度大社 宮司 塚原 徳生 〒511-0106 三重県桑名市多度町 多度1681 電話 0594-48-2037 FAX 0594-48-5381</p>	<p>猿田彦神社 宮司 宇治土公 貞尚 〒516-0026 伊勢市宇治田原2丁目1-10 電話 0596-22-2554 (代) FAX 0596-28-9955</p>	<p>尾張國一之宮 真清田神社 宮司 辰 守弘 〒491-0043 愛知県一宮市真清田1丁目 2番1号 電話 0586-73-5196 FAX 0586-73-5198</p>
<p>大阪天満宮 宮司 寺井 種伯 権宮司 寺井 種治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-8 電話 06-6353-0025</p>	<p>伏見稻荷大社 宮司 中村 陽 〒612-0882 京都市伏見区深草 藪之内町68 電話 075-641-7331</p>	<p>北野天満宮 宮司 橋 重十九 〒602-8386 京都市上京区馬場町 電話 075-461-0005</p>	<p>賀茂御祖神社 宮司 新木 直人 権宮司 宮 陽 〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町39 電話 075-781-0010 FAX 075-781-4722</p>	<p>賀茂別雷神社(上賀茂神社) 宮司 田中 安比呂 〒603-8047 京都市北区上賀茂山339 電話 075-781-0011 FAX 075-702-6618</p>
<p>廣田神社 名誉宮司 中山 隆 宮司 西井 璋 〒602-0867 西宮市大社町7番7号 電話 0798-74-3489 FAX 0798-74-3725</p>	<p>生田神社 名誉宮司 加藤 隆久 宮司 日置 春文 〒630-0011 神戸市中央区下山手通1-2-1 電話 078-321-3851 FAX 078-321-3853</p>	<p>赤穂大石神社 宮司 飯尾 義明 〒678-0215 赤穂市上飯屋131-7 電話 0791-42-3054 FAX 0791-42-1050</p>	<p>服部天神宮 宮司 加藤 芳哉 〒561-0851 豊中市服部元町1丁目 2番17号 電話 06-6862-3022 FAX 06-6882-4241</p>	<p>四條畷神社 宮司 寺井 種伯 〒575-0021 四條畷市南野2-18-1 電話 072-876-0044</p>
<p>春日大社 宮司 花山院 弘匡 〒630-8212 奈良市春日野町160 電話 0742-22-7785</p>	<p>ようこそ、日本のはじまりへ 橿原神宮 宮司 久保田 昌孝 〒634-8350 橿原市久米町934 電話 0744-22-3271 FAX 0744-24-7720</p>	<p>大和一宮 おおいわ 三輪明神 大神神社 宮司 鈴木 寛治 奈良県桜井市三輪1422</p>	<p>石上神宮 宮司 森 正光 〒632-0014 奈良県天理市希留町364 電話 0743-62-0909 FAX 0743-63-3124 http://www.wasonokami.jp</p>	<p>湊川神社 宮司 垣田 宗彦 〒630-0015 神戸市中央区多田通3丁目1-1 電話 078-371-0001 FAX 078-371-1920</p>
<p>因幡國一宮 宇倍神社 〒680-0151 鳥取市因幡町宮下F651</p>	<p>日前神宮 國懸神宮 宮司 紀 俊武 〒640-8322 和歌山市秋月365 電話 073-471-3730 FAX 073-474-3869</p>	<p>鬮雞神社 宮司 長澤 好晃 〒645-0029 和歌山県田辺市車場1-1 電話 0739-22-0155 FAX 0739-25-7033</p>	<p>熊野本宮大社 宮司 九鬼 家隆 〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町 本宮1110 電話 0735-42-0009 FAX 0735-42-0755</p>	<p>談山神社 宮司 長岡 千尋 〒633-0032 奈良県桜井市多武峰319 電話 0744-49-0001 FAX 0744-49-0235</p>
<p>金刀比羅宮 宮司 琴陵 容世 〒766-8501 香川県高松市多度郡琴平町 電話 0877-75-2121 FAX 0877-75-2125 おんぼろごりや http://www.konpira.or.jp/</p>	<p>忌部神社 宮司 門家 茂樹 〒770-0928 徳島市二軒屋町2-48</p>	<p>美保神社 宮司 横山 陽之 〒690-1501 鳥取県松江市長保町 美保園 電話 0852-73-0506</p>	<p>太鼓谷稻成神社 宮司 角河 和幸 〒699-5905 鳥取県倉吉郡津和野町 電話 0856-72-0219</p>	<p>出雲大社 出雲國魂 出雲大社宮司 千家 尊祐 〒699-0701 鳥取県出雲市大社町竹葉115 [平成の大遷宮]第2期事業を 平成31年3月1日でお伏し上す</p>
<p>宇美八幡宮 宮司 伊藤 佳和 〒811-2101 福岡県粕屋郡宇美町宇美 1丁目1番1号 電話 092-832-0044 FAX 092-832-0442</p>	<p>天満宮 宮司 山中 隆夫 〒780-8012 高知市天神町19-20 電話 088-832-2896 FAX 088-833-7155</p>	<p>伊豫豆比古命神社(精神社) 名誉宮司 長曾我部 延昭 宮司 長曾我部 昭一郎 〒790-0934 松山市扇町二丁目2番1号 電話 089-956-0321 FAX 089-956-3323</p>	<p>伊曾乃神社 名誉宮司 葛城 光彦 宮司 堀川 修巧 〒793-0054 愛媛県西条市中野甲1649番 電話 0897-55-2142 FAX 0897-56-4762</p>	<p>靈峰石鎚山 石鎚神社 名誉宮司 十亀 興美 権宜 曾我部 英司 〒793-8555 西条市西田甲797 電話 0897-55-4044</p>
<p>筥崎宮 宮司 田村 靖邦 権宮司 田村 邦明 〒812-8656 福岡市東区箱崎1-22-1 電話 092-641-7431</p>	<p>つくし 筑紫神社 筑紫の國號起源 宮司 味酒 安志 福岡県筑紫野市大字原田2550</p>	<p>太宰府天満宮 宮司 西高辻 信良 〒818-0105 福岡県太宰府市宰府4-7-1 電話 092-922-8225 FAX 092-928-3255</p>	<p>高良大社 宮司 竹間 宗磨 〒839-0851 久留米市御井町1 電話 0942-43-4893</p>	<p>櫛田神社 宮司 阿部 憲之介 〒812-0026 福岡市博多区上川端町1-41 電話 092-291-2951 (代) FAX 092-281-7180</p>
<p>唐津神社 宮司 戸川 忠俊 権宜 戸川 健士 〒847-0013 唐津市南城内3-13 電話 0955-72-2264 FAX 0955-72-3029</p>	<p>宗像大社 宮司 葦津 敬之</p>	<p>宮地嶽神社 宮司 浄見 譲 〒811-3309 福岡県唐津市宮地嶽7-1 電話 0940-52-0016 FAX 0940-52-1020</p>	<p>福岡縣護国神社 宮司 田村 豊彦 〒816-0044 福岡市中央区六本松1-1-1 電話 092-741-2555 FAX 092-751-2759</p>	<p>風浪宮 宮司 阿曇 史久 〒831-0016 大田市瀬見726-1 電話 0944-87-2154</p>
<p>藤崎八幡宮 宮司 岩下 忠佳 熊本市中央区井川通町3-1</p>	<p>高城神社 宮司 葛瀬 公治 〒854-0016 熊本市高城町1-5 電話 0957-22-0650 FAX 0957-22-0650</p>	<p>鎮西大社諏訪神社 宮司 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上通山町18-15 電話 095-824-0445 HP・http://www.nsuwasan.jp</p>	<p>祐徳稻荷神社 宮司 鍋島 朝倫 〒848-1321 鹿高市古枝 電話 0954-62-2151 FAX 0954-62-2153</p>	<p>佐嘉神社 宮司 草場 昭司 〒840-0831 佐賀市松原2-10-43 電話 0952-24-9195 FAX 0952-24-9196</p>

<p>鳥津荘総領守 神柱宮 宮司 前田 瑞国 〒885-0025 宮崎県都城町前田町1417-1 電話 0985-23-1305</p>	<p>今山八幡宮 名誉宮司 岩切 重信 宮司 伊藤 俊郁 〒882-0055 鹿嶋市山下町1丁目3875 電話 0982-21-4525 FAX 0982-21-3259</p>	<p>八幡朝見神社 宮司 神 日出男 〒874-0812 別府市朝見2丁目15-19 電話 0977-23-1408 FAX 0977-22-7598</p>	<p>春日神社 宮司 宮本 隆之 〒870-0031 大分市勢家町4丁目6番87号 電話 097-532-5638 FAX 097-532-5473</p>	<p>宇佐神宮 宮司 小野 崇之 〒872-0102 宇佐市宇佐佐2859番地 電話 0978-37-0001 FAX 0978-37-2748</p>
<p>照國神社 宮司 鳥津 修久 〒802-0841 鹿児島市羽田町19-35 電話 099-222-1820 FAX 099-226-6650</p>	<p>霧島神宮 名誉宮司 高橋 弘平 宮司 慶光院 利致 〒809-4201 鹿児島県霧島市霧島田口3605-5 電話 0995-57-0001 FAX 0995-57-1990</p>	<p>大隅國一之宮鹿兒島神宮 〒899-5116 鹿兒島県霧島市準人町内2496-1 電話 0995-42-0020</p>	<p>鹿兒島縣護國神社 名誉宮司 野村 浩平 宮司 野村 浩史 〒890-0014 鹿兒島市幸草田2-60-7 電話 099-226-7030</p>	<p>宮崎神宮 宮司 杉田 秀清 〒880-0053 宮崎市神宮2-4-1 電話 0985-27-4004 (代) FAX 0985-27-4030</p>
<p>株式会社協立建築設計事務所 株式会社協立ファシリティーズ 協立管理株式会社 〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目12番14号 電話 03-3542-4492 (代)</p>	<p>株式会社 アルク 相談役 齋藤 大武(76期) 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 電話 03-5360-8010 FAX 03-5360-8020</p>	<p>学校法人 沼田学園 筑波保育医療専門学校 筑波総合福祉専門学校 71期政経卒 理事長・校長 沼田 義雄 〒300-0031 茨城県土浦市東崎町8-5 電話 029-821-2264 FAX 029-821-1326</p>	<p>学校法人 佐藤学園 豊泉幼稚園 理事長・園長 佐藤 直人 〒232-0321 相模原市南区相模台2-9-4 電話 042-744-1539 FAX 042-744-1550 URL: http://www.hosen-kindergarten.jp/</p>	<p>「院友女性の会」 顧問 佐藤 綾子(57期) 〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷3-15-10 電話 048-062-6365 FAX 048-067-1218</p>
<p>＝創部125周年＝ 國學院大學 剣道部剣友会 会長・師範 鎌田 吉郎 総監督 林田 光弘 監督 村石 浩行 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町19-5 山手マンション204 國學院大學剣道部</p>	<p>國學院大學久我山 中学高等学校同窓会 久我山会 http://www.kugayamakai.com</p>	<p>今年日本大学新刊出版！ご紹介をさせていただきます。 國學院大學 伝神職支援会 会長 古屋 真弘 (88期) (甲斐國一宮浅間神社宮司) 事務局 山梨県韮崎市一宮町一ノ宮1661-1 電話 0553-47-4554</p>	<p>株式会社マツヒロ 会長 廣井武司 (71期) 代表取締役社長 木村公成 (92期) 〒108-0074 港区高輪1-5-8 電話 03-3441-1123 (代) FAX 03-5798-5848</p>	<p>TOP COAT 代表取締役 植松 正 (79期) 〒225-0013 横浜市青葉区津田町231-1-023 電話 045-014-7801 FAX 045-011-7810</p>
<p>三和法律特許事務所 弁護士 秋元 善行(86法) 〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-21 京橋NSビル3F 電話 03-3563-0296 FAX 03-3563-0297 e-mail yoshiyuki-a@smuc.biglobe.ne.jp</p>	<p>河原崎弘法律事務所 〒105-0001 港区虎ノ門3-18-12-301 電話 03-3431-7161 http://www.asahi-net.or.jp/~s3hkwz/</p>	<p>薩摩琵琶 晴風会 〒165-0034 中野区大和町1-44-10 会長 山下 晴楓 TEL/FAX (03) 3338-0856 E-mail: y-seifu@corion.ocn.ne.jp URL: http://www.satsunabiwa.com 広報部 75期 金子千華 TEL/FAX (045) 543-0329</p>	<p>國學院大學瑞玉OB会 会長 鎌田 紀彦 (71期) 副会長 水田 忠以(80期) 副会長 尾崎 忠康(88期) 副会長 澤村 隆男(84期) 副会長 石川 正人(89期) 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 國學院大學崇徳式教室内</p>	<p>國學院大學生活協同組合 理事長 紺井 博則 専務理事 奥山 政和 (75期) 〒150-8440 渋谷区東4-10-28 電話・FAX 03-5406-0165 URL http://www.kugucop.or.jp</p>
<p>瀬戸装束店 (代表) 山下 裕 〒164-0001 東京都中野区中野3丁目10-3 電話 03-3381-4927 FAX 03-3381-4927</p>	<p>心〇界 石井 岩重 (70期) 石井 岩光 (98期) 石井 敬子 (100期) 石井 岩城 (110期) 新妻 弘康 江川 慎一 (80期) 〒105-0014 東京都港区芝3-18-3 電話 03-3451-4920 FAX 03-3457-0303</p>	<p>宗教法人 神道大教 〒106-0031 港区西麻布4-9-2 電話 03-3407-0524 FAX 03-3407-5655</p>	<p>和婚スタイル (顧問) 曾川 博之 〒111-0034 東京都台東区雷門2-15-1 アコルナ浅草ビル 電話 03-6231-6008</p>	<p>神前挙式専門店 三々九度 (代表) 曾川 博之 〒605-0001 京都市東山区二町目52-103 電話 075-762-0218 FAX 075-762-0217</p>
<p>表千家 新井さきほ (62文) 〒302-0034 新城市野寺3-2-6</p>	<p>浅草烏じん 代表 岡澤 研太 (109日文) 東京都台東区浅草1-13-7 電話 050-3700-9489</p>	<p> 明治神宮 結婚式場 明治記念館 〒107-8507 港区元赤坂2-2-23 電話 03-3403-1171 (大代表)</p>	<p>縁豊かな田舎から、お茶の間に日川の完熟米、完熟葡萄をお届けします 宮本農園 宮本 忠彦 (89期) 〒405-0022 山梨県山梨市上栗原863 TEL 0553-23-1866 FAX 0553-23-2027 資料送ります。</p>	<p>NPO：特定非営利活動法人 伝統文化と新しい文明の研究機構 「にっぽん文明研究所」 代表 奈良 泰秀 (69期文) 〒222-0034 横浜市港北区岸根町681 tel 045-481-9361 fax 045-491-7461 http://nippon-bunsei.jp</p>
<p>国際問題研究会OB会 真野 博(中崎) (61期・本会参与) 〒206-3223 千葉県大網白里市南橋川2106 TEL・FAX 0475-72-5686</p>	<p>美術刀剣鑑定・研磨処 重要無形文化財保持者 本阿彌 光洲(70史) 〒145-0064 大田区上池台2-19-17 電話 03-3727-4119 FAX 03-5734-0452</p>	<p>院友女性の会 会長 船田 君子 (67文・本会参与) 〒130-0044 足立区千住緑町2-10-19 電話 03-3881-8210</p>	<p>明治神宮名誉宮司 一般財団法人國學院大學院友会顧問 外山勝志 (64宗) 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>(宗)神道新教神宮堂びに 樟森神社祭主兼瑞穂大学院院長 及び亀山神宮合祀祭主 國學院大學院友会学術振興会会員 祭主 雲丹亀 五郎 〒151-0062 渋谷区元代々木町25-13 電話 03-3468-5967</p>

國學院大學院友会 第65回ゴルフコンペ開催のご案内

65回目のコンペの開催が決定いたしました。今回は、久々に「大箱根カントリークラブ」での開催です。これまで、このコースで開催の際は天候が今一。でも、今回は大丈夫でしょう。いや、大丈夫です!! どうぞ、皆様お誘い合わせの上ご参加ください。もちろんお一人でも、初心者の方でも大歓迎です。楽しい一日を過ごしましょう。

開催日 平成29年9月12日(火) **場所** 大箱根カントリークラブ 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1246 TEL 0460-84-3111(代) ※毎年、女子トーナメントの「CAT Ladies」が開催されているコースです。因みに、今年は8月18日～20日に開催。ということは、このコンペ当日は絶好のコンディションです! **スタート** 8:42~ **定員** 64名(16組) **参加費** 5,000円(賞品代・パーティー代・他) **プレー代** 20,800円程度(プレー代・諸経費込) **その他** 参加者全員へ賞品を用意する予定です。詳細お問い合わせ、ご案内ご希望の際は、國學院大學院友会までご連絡をお願いいたします。

久々の「大箱根」です!

國學院大學院友会 代表取締役 吉田茂穂 (73期・74期専攻)
〒248-8588 鎌倉市栗ノ下2-1-31
電話 0467-22-0315

小唄・端唄 若宮流
若宮 三千代(豪元)
(82期文 中西三千代)
〒357-0037 飯沼市橋本町14-16
TEL・FAX 042-972-3306

國學院大學扇子プレゼント

毎号おこなっている「プレゼント企画」、今号はオリジナル扇子をプレゼントいたします。この扇子は今年の各支部で行われている総会に出席した方にお配りしているものです。毎年図柄を変え支部総会の出席記念に大学から配布しています。

今年の図柄は「つしま祭」の絵巻物です。(院友会報第355号の学術・スポーツ振興資金の学術部門で詳しく説明しています。)今回は10名のみなさまにプレゼントいたします。ご応募お待ちしております。

★あて先 〒150-0011東京都渋谷区東4-12-8 國學院大學院友会報扇子プレゼント係 ★応募方法 ハガキ・ファックス・E-mailにて・住所・氏名・電話番号・卒業期・卒業学科を記入の上、お申し込みください。★締め切り 平成29年9月3日(日) ★当選発表 当選の発表は、賞品の発送を持って代えさせていただきます。発送は9月中旬以降になります。お楽しみに! ※お申し込みいただきました個人情報、本会で適切に管理し、本会の事業を遂行するために利用させていただきます。

國學院大學 院友神職会
会長 松山 文彦
副会長 千家 尊祐
同 吉田 茂穂

事務局 〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1 明治神宮社務所内
電話 03-3379-5511 (代)
FAX 03-3379-5519

國學院大學 若木育成会
会長 加藤 圭子
副会長 今村 充伸
同 堀江 久教

國學院大學総務部校友課内
電話 03-5456-0131
FAX 03-5456-0185

株式会社 産経新聞制作
代表取締役 遠藤 一夫
〒100-8077 東京都千代田区大手町1-7-2
電話 03-3243-8337
FAX 03-3278-5760

院友会報 広告募集
広告を募集しています
詳細は事務局までお問い合わせください

Table listing members and their names, organized by age group and contribution type.

Table listing members and their names, organized by age group and contribution type.

「会費について」 本会は、平成24年10月1日付けで一般財団法人國學院大學院友会となりましたが、会費制度に関しましては従来と変わりがありません。

まず「十年会費」の件です。平成8年の理事会において、会の財政安定を図るために、当時の寄附行為の変更を行い「終身会費」の名称を廃止し、「十年会費」への名称変更を決定いたしました。

既に「終身会費」として納入された方は、今後請求されることはないし、「終身会費」は約束手形である、と思われるのは当然のことですが、院友数の増加や社会情勢をふまえ、「年度会費」あるいは「十年会費」への切り替えに、ご理解とご協力ををお願いします。

既に「終身会費」として納入された方には、納入年から10年を経過すると、会報に「ご協力のお祝い」を同封させていただきます。

また99期以降の学部をご卒業の方は、卒業時に代理徴収（終身会費または十年会費）させていただきます。

平成29年度分のお祝いについては、今から10年前の115期にご卒業をされた方、またはそれ以前のご卒業の方で会費が未納の方には、「ご協力のお祝い」が同封されます。

同封の依頼状が「維持寄付金、学術・スポーツ振興資金のお祝い」（水色の依頼状）から「ご協力のお祝い」に変わった時が、「十年会費」の有効期限の終了になります。

会費の依頼状・振込用紙は、院友会報に同封いたします。是非みなさま方のご協力をたまりませうようお願い申し上げます。

「年度会費は3,000円、十年会費は20,000円です。」どちらかをお納め願います。次に「維持寄付金」です。これは平成11年までの「維持会費」を会費との誤解を招かないために改称したものです。10,000円です。

一般財団法人國學院大學院友会では、「一般財団法人國學院大學院友会運営規程」第4条に、会費を定めております。（本会ホームページ参照）是非会費のご納入をお願いします。本会が行う事業は皆さまの会費に支えられております。（過年度分の会費は結構でございます）

皆さまのご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

Table titled '会費等入金累計表' showing cumulative income for different periods.

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

Table with columns for membership types and amounts, including '維持寄付金' and '会費'.

院友からのひとこと

振込用紙の通信欄に書かれていたメッセージを掲載させていただきます。本来ならばお一人お一人の了承を戴くべきところですが、何卒ご寛容の程、お願い申し上げます。

祝電サービス実施中!

本会では、結婚される院友の方々へ祝電をお贈りしております。ぜひご利用ください。

祝電サービス実施中!

「東三会懇親会」九月初旬に北陸で開催します。東三会（三鷹寮と東山寮との合同の寮生の集まり）

祝電サービス実施中!

「東三会懇親会」九月初旬に北陸で開催します。東三会（三鷹寮と東山寮との合同の寮生の集まり）

対象団体から…がんばります!

学術・スポーツ振興資金

学術部門

院友の皆様、「学術・スポーツ振興資金」(学術部門) デジタルライブラリーへの支援につきまして、大変お世話になっております。

昨年度のデジタル化資料の中に「諸大名花押印判帳」と題された資料があります。本学の貴重書



諸大名花押印判帳

の中で、戦前から所蔵されている資料の一点です。本書は、伊賀上野の古書籍商沖森直三郎により本学に納められたものです。表紙の題簽が剥がれているため、その内容から判断して、書名としています。

本書は、諸大名の書翰や奉書からその日付と署名・花押(または印判)の部分を取り取って貼り込み、冊子に仕立てたものです。

余白に国名や藩名、石高、官位、諱の読みなどが朱書きで書き込まれています。

加賀藩主松平加賀守重基から掛川藩主太田資始まで、百六十二名分のものが貼り込まれています。

多くは江戸時代中期から後期の大名ですが、知恩院曹長、英彦山座主、孝有など大名以外の花押も見られます。巻頭に藤堂家の略系図が書かれた紙が挟み込まれています。藤堂家の関係者の旧蔵に係わる資料かもしれませぬ。

学術メディアセンター 事務部図書館事務課記

スポーツ部門

硬式野球部

春季リーグ戦を振り返って

院友の皆様には平素より学術・スポーツ振興資金をはじめ、多大なるご支援、ご声援を頂きまして誠にありがとうございます。

硬式野球部の発展の為、大切に使用させて頂きまして、

開幕三カード連続で勝ち点を挙げましたが、上位校との対決となった東洋大学戦、亜細亜大学戦の後半二カードを落としてしまい、リーグ優勝を手にすることはできませんでした。今大会では経

濟学科4年の諸見里匠主将(遊撃手)、新戦力となった経済ネットワーキング学科3年の西丸泰史(指名打者)の二名がベストナインを受賞いたしました。

現在の課題は、打撃陣の繋がり意識、得点能力の拡大と安定した投手力を身につけること、二点であります。野手はとにかく強いスイングが出来るように振る練習を、投手は投げ込みの量を増やし、体力、精神面の強化に努めました。技術だけではなく、練習環境、取り組む姿勢にも目を向け、秋に優勝する為、何が足りないのかを追求しています。

七月上旬にはリーグ戦で出場機会が少なかった四年生選手を中心とした「第1回 Mature Cup(マチュアアカップ)」が行われました。國學院大、慶應大、法政大、桐蔭横浜大、日体大の五大学がトーナメント



対専修大戦の山崎剛選手(経4年)

方式で参加し、優勝することができました。この大会を機に、良い刺激を受け、よりチームが一致団結しました。

今年も暑い夏がやってきました。春に比べて秋

のスタートまでの時間は、非常に短いですが、リーグ優勝へ向けて歩みを止めず進み続けていきます。

主務 斉藤悠哉(経4年)記

陸上競技部

本学初! 3年連続全日本大学駅伝出場決定!!

院友の皆様方には、日頃より多大なるご支援及び温かいご声援をいただき、心より感謝申し上げます。

六月十八日に上期最大の目標としていた全日本大学駅伝関東予選会が行われました。結果は過去最高順位、歴代最高タイムでの3位で突破を果たし、本学初の三年連続五年度の本戦出場を決めました。各組で選手が気迫の走りをする中で、主将の向が魂の走りで総合順位を押し上げることができました。

五月に行われました関東インカレでも、浦野雄

平(経2年)が青山学院、駒澤の主力選手を抑え、十年ぶりに10000mで8位入賞を果たし、日本人4位の力走を見せました。

上半期の目標を達成することができ、チームも勢いを増す中で、夏の鍛錬期を迎えます。十月十四日には第94回箱根駅伝予選会が行われます。「下剋上」のスローガンの下、この夏にさらなるチーム力、競技力をつけ



主務: 向見並選手(健体4年) / 全日本大学駅伝関東予選会

柔道部

さらにも上を目指して

院友の皆様方には、日頃より、私たち柔道部に多大なるご支援、ご声援をいただき、心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

六月に行われました、全日本学生柔道優勝大会

では、準々決勝で敗れたしたものの去年に続き二年連続第5位に入賞いたしました。この結果に満足せず九月に行われます東京学生柔道体重別選手権大会では一人でも選手が上位入賞を目指し、全日本学生柔道体重別選手権大会に出場できるように、日々の稽古で力をつ

て、まずは上位でしっかりと突破し、本戦出場を決めたいと思います。本戦ではシード権獲得、過去最高順位を目指し、今よりもさらに強くなった國學院で箱根路に戻り、新たな歴史を作り上げていきたいと思っております。

今後とも変わらぬご支援、ご声援、よろしくお願いたします。

主務 野田一志(経4年)記



吉谷神社 禰宜 代表取締役 大島ペットクラブ 橋本慎一郎 (はしもとしんいちろう・104軒)

応援します!

学術・スポーツ振興資金

更なる躍進を

院友の皆様、残暑お見舞いを申し上げます。

平成八年に卒業してから、何度か母校へご足運びしましたが、訪れるたびに新しくなっていく母校の様子には驚きを隠せませぬ。

私が入学したころは、昔ながらの校舎で古く薄暗いイメージがありました。しかしその校舎での部活動、また同級生との関係が私の社会性や人間形成に大きく関係したと思っております。当時はかなりの無茶なことも

しましたが、クラスのみんなが助けてくれました。これも「國學院大学」という学校があったはじめてできた経験です。國學院大学と、学友には感謝しております。

國學院大学のスポーツ面、文化面での活躍は、常に耳にいたします。特に硬式野球部、陸上競技部など映像になりやすいものは印象に残っております。

島という環境に住んでいる以上、なかなか観戦には行けません。本来であれば野球部の試合や箱根駅伝など、ぜひ観戦したいと思っております。

また文化面でも貴重な古書が多量にあること、こちらの保存も重要な事業です。この事業はあまり目につかないところもあり、ご声援もありがとうございます。ささやかながら応援していきたいと存じます。

年を経る、大学時代が懐かし

学術・スポーツ振興資金累計表

平成28年度末積立金残高(3月31日現在)	10,409,545円
上記の内、平成29年2月1日~3月31日の寄付金(18件)	91,000円
平成29年4月1日~5月31日(140件)	673,000円
本年度贈呈分(学術部門 スポーツ部門)	△ 3,100,000円
現在高	7,982,545円

ご協力ありがとうございました
◆今後の支援に向けて、本年度も更なるご協力をお願いいたします

平成29年度 東都大学野球 秋季リーグ戦(1部)

開会式 10:00~	東洋大	亜細亜大	國學院大	中央大	日本大	専修大
9月5日	—	—	—	—	—	—
9月5日	—	—	—	—	—	—
9月6日	—	—	—	—	—	—
9月12日	—	—	—	—	—	—
9月13日	—	—	—	—	—	—
9月19日	—	—	—	—	—	—
9月20日	—	—	—	—	—	—
9月26日	—	—	—	—	—	—
9月27日	—	—	—	—	—	—
10月3日	—	—	—	—	—	—
10月4日	—	—	—	—	—	—
10月10日	—	—	—	—	—	—
10月11日	—	—	—	—	—	—
10月17日	—	—	—	—	—	—
10月18日	—	—	—	—	—	—
10月24日	—	—	—	—	—	—
10月25日	—	—	—	—	—	—

※詳細は硬式野球部・東都大学野球連盟のホームページ等でご確認をお願いいたします
☆試合開始時刻 [第1試合] 11:00 [第2試合] 13:00
(プロ野球併用日は開始時刻が変わります)

1部春季リーグ戦星取表(平成29年)

順位	東洋大	亜細亜大	國學院大	中央大	日本大	専修大	勝数	負数	分数	勝率	勝点
1	東洋大	—	—	—	—	—	8	2	0	0.800	4
2	亜細亜大	●●	—	—	—	—	7	5	0	0.583	3
2	國學院大	●●	●●	—	—	—	7	5	1	0.583	3
2	中央大	●●	●●	●●	—	—	7	5	0	0.583	3
5	日本大	●●	●●	●●	●●	—	5	7	0	0.417	2
6	専修大	●●	●●	△●●	●●	●●	0	10	1	0.000	0



全日本学生柔道優勝大会二回戦 対大正大学戦で、大内列りをかける寺島峻都選手(経2年)。写真右。

廣井総監督をはじめ、坂本監督、島村助監督、川上コーチ、OBの諸先輩方の指導の下、一人でも多く國學院大学柔道部員が世界の舞台で活躍できるように努力して参りますので、何卒、応援の程宜しくお願いたします。

主務 横山晋太郎(神文4年)記

卓球部

目標は1部昇格

平素より、院友の皆様から暖かいご声援と学術・スポーツ振興資金によるご支援をたまわり、誠にありがとうございます。

平成二十九年年度の春季関東学生リーグ戦では、女子が初戦で1部リーグ初勝利を挙げたものの後が続き最下位。男子は初戦を僅差で落としたのが最後まで響き2部2位、入替戦でも力及ばず残留という悔しい結果に

スキー部

臥薪嘗胆

院友の皆様、この度は学術・スポーツ振興資金によるご支援をたまわりまして、誠にありがとうございます。また、平素から温かいご声援を頂き大変感謝をしています。スキー部は先シーズンの第90回全日本学生スキ



一部昇格を目指す、部員達

終わりました。

しかし六月末に行われた関東学生選手権で、鹿股まりな(神文1年)・塚本佳苗(日文1



塚本佳苗選手(日文1年)写真右・鹿股まりな選手(神文1年)写真左のペア。

年)組が創部初となるベスト4入賞、全日本大学総合卓球選手権(団体の部)では目標とする入賞はできませんでしたが、

ソフトテニス部

この一球は、絶対無二の一球なり

院友の皆様には、いつも多大なご支援とご声援をいただきまして厚く御礼申し上げます。

ソフトテニス部は、本年五月の関東学生春季リーグ戦入替戦の結果、男子が1部残留、女子が3部に昇格しました。双方とも1部6校・11部の約七十校の中で男子ベスト6、女子ベスト18のポジションです。

来年の第91回全日本学生スキー選手権大会(長野県・野沢温泉村開催)に向け選手一同努力、精進を怠らなく現役一同春からの陸上トレーニングに励んでおります。今年も新入部員が四名

入部しました。成績に特化した選手はいないものの、努力型の選手たちで将来期待できる人材で

も難敵が待っています。男女とも本年春先から4年生を先頭に新入生まで全員一丸となり、試合に練習に頑張ってきたが、今後さらに部内の全員がお互いに最大のライバルとなり、校内バトルを抜けた者が他大学との一戦に臨めるよう精進してまいります。間もなく秋季リーグ戦をひかえ、学生達の士気は高まっています。今後とも指導と鞭撻の

程、よろしくお願ひ申し上げます。監督 小杉 誠 86法記



闘魂・部員一丸となって

男女ベスト16に入りまして。九月十五日からの秋季関東学生リーグ戦では男女とも2部リーグで戦うこととなりますが、各チームのレベルが上がっており、今まで以上に厳しい戦いになることが予想されます。1部昇格という目標を達成するように精進して参りますので、

今後とも皆様のご支援、ご声援をたまりますようお願い申し上げます。主務 小宮千夏(経ネ4年記

生活芸術講座のご案内 一般社団法人 儀礼文化学会との共催講座

我が国の「儀礼文化」のなかには、生活を基盤とし伝統的特色を有する分野があります。この分野を「生活芸術」と称し、生活文化においてその文化性を芸術的に昇華し、発展させた分野です。さらに、その価値として「美」を考え、この機会に「日本文化の形と心」を学んでください。

第1回「フラワーデザインの魅力について」花の文化と歴史に触れながら日本におけるフラワーデザインの定義・発達を紹介し、花のデモンストレーションを行う2部構成です。

日時 9月17日(日) 14:00~16:00 会場 國學院大學院友会館 受講料 2,600円(税込) 講師 川崎景介氏(マミフラワーデザインスクール校長)

第2回「手仕事の和食—伝統を残す日々のカレー—」家伝の技法と、父譲りの実主義が近茶流。自分の手を動かして日々料理をすることで、勤が養われる。くり返すうちに一本の道が続いていき、それが「わが家の味」をつくるのだと思う。このような素晴らしい内容の講義です。

日時 10月15日(日) 14:00~16:00 会場 國學院大學院友会館 受講料 2,600円(税込) 講師 柳原一成氏(近茶流宗家)

お申込お問合せ 一般財団法人 國學院大學院友会 ☎03-3400-7781 FAX03-3400-7996 E-mail inyuukai@kokugakuin.or.jp

お弁当のご用命は 電戸 保存料・合成着色料を一切使わず、玉子焼きやかまぼこに至るまで割烹職人手づくりのお弁当です。ご注文・お問合せ 03-5609-1898 ◆東京23区内、市川市、浦安市は8,000円以上のご注文で無料配送いたします。※世田谷区、大田区、板橋区、杉並区、練馬区は15,000円以上 TEL 03-5609-1898 / FAX 03-5609-1897 ■取締役 副社長 坂本 美雄 (84期)

第49回全日本大学駅伝 出場決定(3年連続5回目)

~熱田神宮から伊勢の神宮へ!!~

去る6月17日(土)に、さいたま市駒場運動公園陸上競技場(浦和駒場スタジアム)で行われた秩父宮賜杯第49回全日本大学駅伝対校選手権大会関東地区選考会で、國學院大學陸上競技部は総合3位となり、本年11月5日(日)に行われる本大会出場の切符を手にした。関東地区選考会には、20大学が出場。時折豪雨となる厳しいコンディションの中、各大学の戦力が拮抗する選考会であったが、見事に本戦出場を勝ちとった。

この全日本大学駅伝は、11月5日午前8時5分に熱田神宮西門前をスタート、伊勢市の神宮内宮宇治橋前までの106.8km(8区間)を、全27チームがそれぞれの襷を繋ぐ。

コースお近くの院友・若木育成会の皆様には、応援グッズを手にぜひ沿道で選手にご声援をお送りください。この大会は、テレビ朝日系列で生中継される予定です。

秩父宮賜杯 第49回全日本大学駅伝対校選手権大会 関東地区選考会 総合成績

Table with 3 columns: Rank, University Name, Time. 1. 神奈川大学 3時間56分17秒, 2. 東海大学 3時間56分58秒, 3. 國學院大學 3時間57分44秒, 4. 大東文化大学 3時間57分50秒, 5. 法政大学 3時間58分11秒, 6. 帝京大学 3時間58分35秒, 7. 明治大学 3時間58分41秒, 8. 順天堂大学 3時間58分41秒, 9. 城西大学 3時間59分06秒

※以上本戦出場権獲得 10 日本体育大学 3時間59分18秒 ~以下省略~

応援グッズ貸出のご案内

当日、沿道で応援して下さる方に、下記応援グッズの貸出をしております。ぜひお申し込みください。

- ①幟 ②ミニ横断幕(両手持ち) ③横断幕(横巾3m)

※何れも、大会終了後ご返却いただきますが、①・②を次回大会まで保管いただける場合はお申し出ください

■ご希望の方は、お名前・卒業期・住所・電話番号・送付先・希望の応援グッズ・数量を明記の上、Eメール又はファックスで下記宛お申し込みください。

國學院大學院友会 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8 TEL 03-3400-7781 / FAX 03-3400-7996 Eメール: inyuukai@kokugakuin.or.jp



①幟



②ミニ横断幕



③横断幕



神楽舞の稽古に励む舞姫さん

その時だけの関わりではあります。が、いつか、神楽舞を奉納したことを、楽しかった思い出となって、そして、

神社を身近に

◎支部長：前田 豊 (まえだ・ゆたか) 86史
◎事務局：旭川市末広八条一丁目 旭川実業高等学校 岡本 敦子(91文) ☎〇一六六-一五一一 二二四六



て、神社が身近な存在となつてくると、心掛けて一緒に稽古をしてあります。奉務神社の舞姫さんは、一年を通して神社へ来てもらっています。色々悩みを抱え始める年頃の女の子なので、稽古の合間のおしゃべりが楽しいようで、神社に立ち寄り、少しお稽古をすると言った方が正しいかも知れませんが、子供達が楽しんで集まって来てくれていいです。また、最近では、床の間や貴ががない家が増えてきているため、床の間に座ってしまったり、敷居を踏みます。田巻氏は大正十一年創業の(株)田巻美石園の三代目として、北見市はもとよりオホーツク圏の老舗花卉栽培、販売の要として事業展開しています。現在は社長職を返していますが、会長職としてお元気で活躍されています。地域の経済人として商店街の振興や業界の発展に寄与するともに、暴力追放推進、観光協会等数々の要職を努

んでしまふ子が多いです。『和』に触れる事が少なくなつてきている子供たちなので、私の知っていることだけでも、知識として身につけてもらえたらいいと思ひ、気付いた点は注意をするようにしております。最近では舞姫たちの中でお互いに注意し合うようになってきております。神楽舞だけでは足りないものを身につけてもらひ、いつかそれが役に立つてもらえたら嬉しいと思います。これからも、舞姫に限らず、神社を身近に感じてもらひたい、試行錯誤しながら神明奉仕に勤しんで参りたいと思ひます。 曾根 景子(110神)・東川神社権禰宣 記

癒しの庭園を造成し、市民へ憩いの場を提供

北海道東支支部は北見会十勝会根釧会と三ツロクに分かれて活動しており、支部総会を毎年持ち回りで開催しています。今回は、北見会会長の田巻秀隆氏(たまき・ひでたか/73政)を紹介いたします。 田巻氏は大正十一年創業の(株)田巻美石園の三代目として、北見市はもとよりオホーツク圏の老舗花卉栽培、販売の要として事業展開しています。現在は社長職を返していますが、会長職としてお元気で活躍されています。地域の経済人として商店街の振興や業界の発展に寄与するともに、暴力追放推進、観光協会等数々の要職を努



田巻 秀隆さん

今年度の総会は、四月二十二日に開催され、母校に熱い思いを持つ数多くの院友各位の出席を得て、無事にそして盛会裏に終ることができました。これらの学生を指導、教育されている教職員のうち十三人が院友だそうです。 北の豊かな恵みと、厳しい自然環境のなかで逞しく育った若者を院友として迎えられることは、院友会支部の事務局を担当する者としても大いに期待を寄せています。併せて、各々の入学の目的が達成されますようお祈りしてやみません。 ◆國學院大學北海道短期大学部 HP <http://www.kokuga.kuin-jc.ac.jp> 齊藤 肇104神記



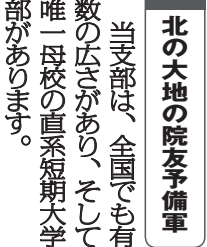
平成29年度入学式

平成29年 寒中祝

◆花の店 タマキ (株)田巻美石園 北見市幸町八丁目二一 一十二 緑園通り ☎〇一五七-一三三-一四一八七 ☎〇一五七-一三三-一四一八七 HP <http://www.tamaki.ne.jp> 田中 宏(84経)記

北の大地の院友準備

◎支部長：吉田 源彦 (よしだ・もとひこ) 73神
◎事務局：札幌市中央区宮ヶ丘四七四 北海道神宮 齊藤 肇(104神) ☎〇一六六-一五一一 二二四六



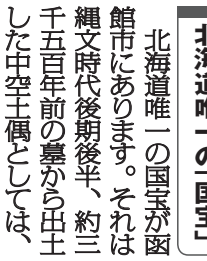
今年度の総会は、四月二十二日に開催され、母校に熱い思いを持つ数多くの院友各位の出席を得て、無事にそして盛会裏に終ることができました。これらの学生を指導、教育されている教職員のうち十三人が院友だそうです。 北の豊かな恵みと、厳しい自然環境のなかで逞しく育った若者を院友として迎えられることは、院友会支部の事務局を担当する者としても大いに期待を寄せています。併せて、各々の入学の目的が達成されますようお祈りしてやみません。 ◆國學院大學北海道短期大学部 HP <http://www.kokuga.kuin-jc.ac.jp> 齊藤 肇104神記

北海道・北東北の縄文遺跡群を世界遺産に！ 国宝「カックウ」が出土した道南の史跡のほか、道内六カ所の史跡と、青森県の特別史跡「三内丸山遺跡」をはじめとした北東北(青森・岩手・秋田の三県)の十二カ所を合わせた十八カ所の縄文

このセンターでは一万年以上もの長い間継続した、世界にも類をみない日本特有の文化である縄文時代に、日々たくましく生き抜いた縄文人の暮らしぶりや、命を大切に循環再生を信じた縄文人の精神性について、解りやすく説明がなされています。 ◆函館市縄文文化交流センター HP <http://www.hjcc.jp/> 川見 順春 (86神・函館八幡宮司記

北海道唯一の「国宝」

◎支部長：小野 孝良 (おの・たかよし) 65宗
◎事務局：北斗市七重浜七-五-一 月館 久治(86神) ☎〇三三-八四九-五二〇九



北海道唯一の国宝が函館市にあります。それは縄文時代後期後半、約三千五百年前の墓から出土した中空土偶としては、国内最大級(高さ四一・五センチメートル)の名称「カックウ」という土偶です。平成十九年に国宝に指定されました。函館空港から車で約三十分程の函館市縄文文化交流センターに展示されています。 ◆國學院大學北海道短期大学部 HP <http://www.kokuga.kuin-jc.ac.jp> 齊藤 肇104神記



国内最大級の中空土偶「カックウ」。「織」で登録をアピール

遺跡群を、世界遺産に登録してもらおうとの運動が盛り上がりつつあります。平成二十一年一月五日、世界遺産候補として世界遺産暫定一覧表に記載された事からその実現が待たれています。 新幹線が延伸し一年余りが過ぎました。訪れやすくなった道南の旅を計画されましたら、是非縄文の二ページを追加され

残暑お見舞い申し上げます

学校法人 國學院大學 栃木 学園

理事長 木村 好成
事務局長 小藤 清

〒328-8588
栃木市平井町六〇八
電話 〇二八二-二二五五-一

國學院大學 栃木 短期大学
学 長 中村 幸弘
学 監 木村 好成
日本文化科 長 酒寄 雅志
人間教育科 長 後藤 正人

國學院大學 栃木 高等学校
校 長 青木 一男

國學院大學 栃木 中学校
校 長 青木 一男

國學院大學 栃木 二杉幼稚園
園 長 栗原 和子

遺跡群を、世界遺産に登録してもらおうとの運動が盛り上がりつつあります。平成二十一年一月五日、世界遺産候補として世界遺産暫定一覧表に記載された事からその実現が待たれています。 ◆函館市縄文文化交流センター HP <http://www.hjcc.jp/> 川見 順春 (86神・函館八幡宮司記

宮城県支部

◎支部長…鍵 三夫
(かぎ みつお)
81歳)

◎事務局…塩竈市一森
山一
志波彦神社・鹽竈神社
大龍 博司(93歳)専攻
☎022-3367-
1611



千葉 健司市長

残暑お見舞い申し上げます。
昭和五十五年(1940)に卒業しました、千葉健司(ちば・けんじ/88歳)と申します。今年五月一日より、故郷であります宮城県栗原市長の重責を担っております。



美酒をぜひお試しください!

さて、我が支部の自慢、特に、我が栗原市自慢の品となりますが、宮城、山形、秋田にまたがる秀峰栗駒山が育んだ清らかな水で作る、日本酒を紹介いたします。
栗原市は自然に恵まれた豊かな土壌があり、県内有数の米(こころ)として知られ、市内に六つの酒蔵があります。栗駒山系の伏流水で醸し、米のうま味を残しながら様々な料理にも合う「栗駒山」(千田酒造)、良いものを少しだけ作る、をコンセプトに、宮城らしいきれいでスッキリとした飲み飽きしない酒質の「秋の鶴」(秋野酒造)、食の名脇役として料理の味を引き立て、飲むほどにお酒本来の味わいが感じられる「綿屋」(金の井酒造)、これら以外にも、金龍(一ノ蔵)、太閤(門傳醸造)、阿佐緒(はさまや酒造店)など、それぞれ個性、味の良き、造り手のこだわりがあり、今では全国の居酒屋、料亭で栗原産のお酒に出会うことも増えてきました。

秋田県支部

◎支部長…富樫 泰時
(とがし やすとき)
71歳)

◎事務局…秋田市茨島
二一八
加藤 繁(81歳)
☎018-833-
6026



伊藤 茂樹さん

平成二十八年十一月三十日に、秋田県の「角館祭り」のおまじない「土崎神明社の曳山行事」「花輪祭の屋台行事」が国重要無形文化遺産に登録されました。これにより日本の無形文化遺産は二十一件となりました。
私が宮司を務めている「土崎神明社の曳山行事」は、例祭に奉納される「曳山(ひきやま)」の台数はその年によって違いますが、最近では二十台以上奉納され、秋田

てきました。
また、市内には釧元も数多くあり、私はお気に入りの飲み場で地元のお酒を味わう時間が至福のひと時となっています。
院友の皆様も、ぜひ栗原自慢の品をお楽しみください。
◆栗原市の紹介HPです。ぜひアクセスを!

栗原の地酒(栗原市観光ポータルサイト)
※蔵元紹介等
HP <https://www.kurihara-kb.net/publ/index/75/>
【栗原観光情報】地酒(宮城県ホームページ・栗原地域観光情報)※蔵元紹介等
HP <http://www.pref.miyagi.jp/site/ku-yagi.jp/site/ku-yagi.jp/>

rihara-saigohseeng/sake.html
「陶芸の里くりにほら」(宮城県ホームページ・栗原地域観光情報)※パンフレット有
HP <https://www.pref.miyagi.jp/site/ku-rihara-saigohseeng/tougei.html>
千葉 健治88歳記



土崎神明社曳山行事

三大難子の「港はやし」にのって町中を練り歩く。大きな神賑行事です。
その「曳山」の作りは剛(正面)と柔(裏面)からなり、正面の台の上に男岩、女岩一対の夫婦岩が作られ、夫婦岩の前には、迫力満点の武者人形を飾り、戦国時代などの歴史上の場面を表現した壮観な曳山となっております。一方裏面は、障子方が乗る櫓が設けられ、その上部にはおどけ人形を飾りつけ、その

脇に政治、経済、社会、文化を大胆な切り口で風刺した「見返し」を乗し、年に毎年訪れる人々もみられます。
通称「カスベ祭り」や「浴衣祭り」とは、各家庭において必ずといっていいほど、魚の「えい」の乾物を煮込んだものをお膳に添え来客をもてなす風習が続いておられます。
昔様も是非来年七月二十・二十一日のお祭にお越しください。
伊藤 茂樹79歳記

山形県支部

◎支部長…芹川 晴夫
(せりかわ はるお)
72歳)

◎事務局…山形市薬師
町二一八七五
山形県神社庁
橋 貴(83歳・84歳)専攻
☎033-623-
4509



菊地 康倫さん

山形県には昨年、文化庁より「日本遺産」に認定されました出羽三山があります。
私は、本年より出羽三山奥宮湯殿山神社本宮に開山期間中奉仕させて頂いております。

出羽三山は月山、羽黒山、湯殿山の総称で、明治以前は神仏混淆の神社でした。その奥宮とされる湯殿山神社は全国でも珍しい社殿の無い神社で、お湯の涌き出る赤褐色の巨岩を「神体」とし、非聖松尾芭蕉の「詠られぬ湯殿にぬらす袂かな」の句にあるように「言わず語らずの秘所」として全国に篤い信仰を集めております。
また、日本国内にはおよそ十数体の即身仏が現存しますが、その内の八体が湯殿山で修行したと

伝は、江戸から明治の初め未曽有の天災などにより苦しむ人々を救うため、山に籠り、千日行や木食行などの苦行を行い土中入定し即身成仏した上人たちです。近くに注連寺や大日坊など即身仏が祀られている寺院などもありますが、そちらも御参り頂くのもよいと思います。
六月十日、院友会山形県支部総会、院友会発足百三十周年を記念しての

文化講演会があり、講師として國學院大學元教授の三橋健先生(70歳・74歳)「77(神)をお招きしました。翌日、ご参拝頂き大変お喜びになられたと伺っております。
また湯殿山は恋の山とも呼ばれております。私「只今お嫁さん募集中」ですので皆様方のお力添えもたまわたくし何卒お願い申し上げます。
菊地 康倫(83歳)・神道大教出雲太神社奉職記

栃木県支部

◎支部長…柳沼 倫明
(やぎぬま みちあき)
89歳)

◎事務局…栃木市平井
町六〇八
國學院大學栃木学園
石坂 昌園(74歳)
☎028-221-
5511

このたびは、学芸員として精力的に研究活動している須藤和佳(すずと かつ)さん、かすよし/96歳)さんに登壇していただきます。
石坂 昌園74歳記

市立資料館学芸員として地域貢献しています。
茨城県にある坂東市立資料館で学芸員として勤務する、本人から寄稿していただきます。
須藤 和佳さん

群馬県支部

◎支部長…岸 正博
(きし まさひろ)
80歳)

◎事務局…前橋市堀之下町四九三三
岡野 健(87歳)
☎027-2269-
4815



板橋 春夫さん

「民俗学は身近な生活文化の疑問を解く学問である。人々は普段の何気ない行為やしぐさが、実は大変深い意味があることを知るといって驚く」と、板橋氏はその著書「叢書 いのちの民俗学」長寿「社会評論社」の冒頭で述べている。
昨年度まで、新潟県立歴史博物館参事、本年四月から日本工業大学教授として活躍している。生

いことを絵で示して、来館者が展示を見た時に分かりやすいように工夫をいたしました。ポスター、チラシ、案内看板を作成して広報を行い、多くの方に展示を知ってもらおう活動もしています。ギャラリートークを行う際に、子どもが多い時は展示に関するクイズを出題して子どもと相互やりとりをして進めています。
今後、いろいろな企



著書の「叢書 いのちの民俗学」長寿

老病死という日常生活で直面する現代的課題に、どう立ち向かっていけばよいのか。通過儀礼研究に住まいの文化の視点を加味し、室内空間の利用だけでなく、神々との交流、家族生活など、人々の暮らしをトータルと捉えていくという。
平成二十二年度は、國學院大學で博物館課程の講座を担当。民俗学の世界に親しむとともに、茶道、ウオーキング、庭いじりといった多彩な趣味を持つ。
来る九月九日(土)十時三十分から、群馬県の「ホワイトイン高崎」で開催される、院友会主催「文化講演会」の講師でもある。当日は「世界文化遺産の向こうに見えるもの―養蚕の民俗芸能と養蚕唱歌―」がテーマ、また藤岡地方ユネスコ青少年合唱団の演奏もある。ぜひ来場されたい。(16面参照)
岸 正博 80歳記

◆坂東郷土館ミュージアム(坂東市立資料館)
坂東市山二七二六
☎028-0188-
8700
http://www.city.bandou.lg.jp/page/dfr00060.html
須藤 和佳(96歳)記



支部長：後藤 治司 (ごとう・はるじ) 83歳
事務局：越谷市弥栄 町三〇四三二二六 小山 巖(93法)
☎〇四八一九七四一 七九五四

草加市長 全力疾走

草加市は、埼玉県東支部に位置し、江戸時代日光街道の宿場町「草加宿」として栄え、松尾芭蕉「おくのほそ道」ゆかりの六三四本(ムサシ)の松並木は、国の名勝「おくのほそ道の風景地草加松原」に指定されています。名物の草加せんべいは東京土産の一つです。

田中和明(たなか・かずあき/79神)さんは、草加市総領守の草加神社の宮司を務める家に生まれ、母校卒業後、昭和四十六年草加市役所に入所、広報広聴課長や議会事務局局長を歴任し、平成二十二年十二月の草加市長選挙に立候補し当選、現在まで市長の重責を担われています。市長就任後「現場主義」をモットーに、草加市内で七

写真左から小山事務局担当 後藤支部長、田中市長、増淵さん(執筆)。

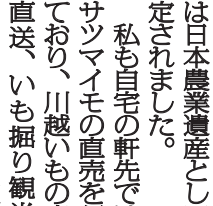


支部長：梅田 久詞 (うめだ・ひさのり) 78神
事務局：川越市山田 一五三八 原 泰明(96神)
☎〇四一九二二一 五二二四

富の川越いも

埼玉県三芳町上富は、三喜新田といわれている地域の一部で「富の川越いも」としてサツマイモづくりが盛んな地域です。二十九軒のサツマイモ生産者からなる「三芳町川越いも振興会」は、江戸時代から続く平地林の落ち葉堆肥を使った伝統農法によりサツマイモを栽培しております。

平地林の落ち葉を三年近く醗酵させてから畑にすき込んで、手間と愛情をかけてつくるサツマイモは、滋味豊かで「富の川越いも」として江戸時代から名産と称されています。特に稀少品種でサツマイモの女王と呼ばれる「紅赤(べにあか)ほほ」落ち葉堆肥をふんだんに入れた畑でなければ色・形・味のそろった良いものを作るのができません。江戸時代から伝わる農業の知恵を活かし、稀少品種「紅赤」の安定生産、落ち葉堆肥による自然環境の維持、そしてなおお客様様に「美味しい」と喜んでいただくため、サツマイモ作りに励んでおります。江戸時代から続く平地林の落ち葉堆肥を使った伝統農法は、今年四月に



支部長：中山 高嶺 (なかやま・たかね) 77神
事務局：秩父市香場 町一 秩父神社 浅見 知史(98神)
☎〇四九四二二一 〇二六二

東秩父が誇る 伝統和紙「細川紙」

「和紙：日本の手漉和紙技術」として石州半紙、本美濃和紙とともに平成二十六年ユネスコ無形文化遺産に登録されました。「細川紙は原料に「楮」のみを用いる等、伝統的な製法で漉かれた和紙です。当地域の手漉き和紙の歴史は古く、八世紀に遡るといわれています。江戸時代になると大都市江戸の住人や商人が増え、紙の消費も増加しました。紙の一大消費地である江戸に近いため、江戸時代中期に紀州細川村(和歌山県)で漉かれていた細川奉書という良質な紙の技術が当地に伝えられ、細川紙の生産量は大幅に増加し、紙の名産地として栄えました。

私の住む東秩父村は埼玉県のほぼ中央部に位置し、外秩父連峰の山々に囲まれた現在では県内唯一の村です。人口三千人足らずの小さな村ですが、当地域に伝わる「細川紙」の手漉和紙技術は



和紙の手すき体験も出来ます



東秩父村 和紙の里

は日本農業遺産として認定されました。私も自宅の軒先では、サツマイモの直売を行っており、川越いもの産地直送、いも掘り観光農園、サツマイモを使用した自家製ソフトクリームやバター、芋焼酎などのオリジナル商品も販売しております。

林 将嗣(15神)文記
◆はやし園
埼玉県入間郡三芳町上

富一〇〇三
☎〇四九二二五九一 二二二八
HP www.kawagoe-i.com/



支部長：千野 隆司 (ちの・たかし) 82文
事務局：渋谷区東四 一 一一二八 國學院大学エクステーション事業課 杉本 久男(86法)
☎sugi@kokugakuin.ac.jp
☎〇二一五四六六一 〇七六九

院友と大学との連携

私は東京都二十三区支部において事務局を担当しております。院友会との関わりは法学部OB・OG会が最初でした。東京都二十三区支部においては発足時より参加しております。本学卒業後、母校の職員として採用され、学生課や経理課などいくつかの課を経験し、今年四月からはエクステンション事業課に勤務しております。さて國學院大学は今年の二十一世紀研究教育計画第四次の目標のひとつに「院友卒業生」と大学との連携強化を掲げております。微力ながら院友の皆様と大学の橋渡しになりたいと思っております。本学の生涯学習講座は①オーブ

「細川紙は原料に「楮」のみを用いる等、伝統的な製法で漉かれた和紙です。当地域の手漉き和紙の歴史は古く、八世紀に遡るといわれています。江戸時代になると大都市江戸の住人や商人が増え、紙の消費も増加しました。紙の一大消費地である江戸に近いため、江戸時代中期に紀州細川村(和歌山県)で漉かれていた細川奉書という良質な紙の技術が当地に伝えられ、細川紙の生産量は大幅に増加し、紙の名産地として栄えました。私の住む東秩父村は埼玉県のほぼ中央部に位置し、外秩父連峰の山々に囲まれた現在では県内唯一の村です。人口三千人足らずの小さな村ですが、当地域に伝わる「細川紙」の手漉和紙技術は

ンカレッジの公開古典講座③伝統文化に学ぶ講座④たまプラーザ教養講座⑤渋谷区民講座など、その他各種講演会・講座を企画開催しております。高齢化社会になり、講演会・講座に関心をお持ちの院友の皆様へ学内イベント情報を提供して参ります。迅速なくエクステンション事業課杉本までお申しつけ下さい。最後にになりましたが、私は硬式野球部に所属しております。在学時代、東都大学野球リーグ三部転落という苦しい体験をしました。四年次は二部リーグ春秋ともに最下位となり三部優勝の拓殖大学と入替戦を行い、再度の三部転落をさせないで次の世代につなげまし

た。私が卒業後の硬式野球部は一部優勝、さらには一部昇格、そして今は常に一部で優勝争いをするまでの強豪校となりました。頼もしい限りです。野球に限らず箱根駅伝やその他、学術、スポーツ分野の國大生及び院友の皆様のご活躍を祈念申し上げます。 杉本 久男(86法)記

伊勢神宮崇教会書二 十一 建國の使命― 「大祓禊」の神学― ①西岡和彦(97神・99博前神・102博後神) ②伊勢神宮崇教会③平成二十九年四月一日④非売品

院友の皆様から、いつも多くの著書をご寄贈いただいております。心より御礼申し上げます。今回は平成二十九年二月からの分を掲載させていただきます。これ以降に頂戴したものは、次号以降とさせていただきます。ご了承ください。 寄贈書

◆伊勢神宮崇教会書二 十一 建國の使命― 「大祓禊」の神学― ①西岡和彦(97神・99博前神・102博後神) ②伊勢神宮崇教会③平成二十九年四月一日④非売品

◆伊勢神宮崇教会書二 十一 建國の使命― 「大祓禊」の神学― ①西岡和彦(97神・99博前神・102博後神) ②伊勢神宮崇教会③平成二十九年四月一日④非売品

◆伊勢神宮崇教会書二 十一 建國の使命― 「大祓禊」の神学― ①西岡和彦(97神・99博前神・102博後神) ②伊勢神宮崇教会③平成二十九年四月一日④非売品

◆伊勢神宮崇教会書二 十一 建國の使命― 「大祓禊」の神学― ①西岡和彦(97神・99博前神・102博後神) ②伊勢神宮崇教会③平成二十九年四月一日④非売品

◆伊勢神宮崇教会書二 十一 建國の使命― 「大祓禊」の神学― ①西岡和彦(97神・99博前神・102博後神) ②伊勢神宮崇教会③平成二十九年四月一日④非売品

◆伊勢神宮崇教会書二 十一 建國の使命― 「大祓禊」の神学― ①西岡和彦(97神・99博前神・102博後神) ②伊勢神宮崇教会③平成二十九年四月一日④非売品

院友経済会 平成29年度総会・懇親会 開催日のお知らせ
平成29年度院友経済会総会と懇親会は、11月18日(土)午後渋谷キャンパスにて開催いたします。当日は若木タワー18階有栖川宮記念ホールでの懇親会の他、特別企画として、著名人を招いてのトークショーと、経済学部現役学生との合同企画によるイベントも併せて開催する予定です。盛りだくさんの企画でお待ちしておりますので、ぜひご参加ください。詳しくは9月以降、院友経済会ホームページ等でご案内します。 URL http://www2.kokugakuin.ac.jp/inu-economics/
お問合せは03-5466-0754 國學院大学経理課内・鈴木まで。ゼミOB会等もぜひこの日に設定していただき、懇親会で弾みをつけて渋谷の街に繰り出してはいかがでしょうか。

院友と大学との連携
私(藤原氏)は、おきくろくII母校名誉教授、元國學院短期大学学長(54専・57学由)平成二十九年二月十七日逝去。享年九十一。 馬場 明氏(おきくろくII母校名誉教授/65史)同年四月九日逝去。享年八十三。 ◆離れお悔みをお申し上げますとともに、ご生前の本会への尽力に感謝申し上げます。

もつと日本を学ぼう

—公益目的事業を全国で展開—

報告 國學院という魂の継承

—先人の残した精神文化を守り伝える—

山形県支部

山形県支部では、院友会発足百三十周年を記念し、文化講演会を六月十日(土)山形市香澄町の山形国際ホテルで開催した。講師に、吉村美栄子山形県知事と三橋健元國學院大學教授(70文・74修神・77博神)を迎え、一般公開・入場無料で開催、院友会・若木育成会・一般聴講者約九十名が参加した。

報告 目で見て、肌で感じ、日本の伝統文化を再認識した一日

山形県支部

吉村県知事は、山形名産サクラソボのトップセールスの多忙の時期ではあったが、若木育成会の元副支部長というご縁により、特にご講演いただいた。「世界に誇れる歴史と文化が息づく山形県」と題し、県内の歴史や数々の文化財を紹介すると共に、「未来に伝える山形の宝」登録制度について述べられ、歴史や文化、自然環境と相まった精神文化などの本県の宝を、未来に残し伝えると同時に、高い観光資源となるよう磨き上げ「観光



吉村知事の講演



鈴木先生の講演

神奈川県支部では、恒例となった公開講演会を六月十七日に鎌倉の鶴岡八幡宮直会殿に於いて開催した。本年は、元宮内庁書陵部職員で國學院大學講師の鈴木真弓(78史)先生に「有職故実に学ぶ日本の伝統文化」唐衣裳五衣の着装を通して「〜」と題して講演をいただき、県内院友のほか約百名が参加した。

十二単の着装も拝見



「唐衣裳五衣」とは十二単の正式名称であり、宮廷女官の御所での正式装束であった。初めに源氏物語内にみられる装束から、皇后陛下の御装束に至るまで様々な装束の写真をしながら、時の移り変わりとともに変化を遂げてきた唐衣裳の変遷を、説明いただいた。奈良時代の宮廷装束は唐の制度に習い、平安時代には国風文化が生じ、それに伴い装束も大きく変化し、日本の風土や生活様式に合わせてゆとりとした装いが好まれる様になった。装束は傷んでしまったため、鎌倉・室町の当時の装束はほとんど残っておらず、参加者たちは興味深く話に聞き入っていた。

後半は、鈴木先生による丁寧な解説を交えながら、実際に十二単の着装が行われた。きれいに見えるように襟など色目を見せる工夫をしていたとの話もあり、随所に日本人らしさを感じさせるものであった。また最後には、「重宝はこれくらいか」、「昔の人は一日中ずっと着ていたのか」といった多くの質問があり、参加者にとって大変貴重な時間となった。

会場からの質問に、夏越の祓は、水に流す、罪穢れを清めていく日本人の生活文化であり、千年二千年と続いてきたもので、なぜかではなく、実践することが大事である。様々な遺産を守り見直すことが大切である。小野田光雄先生、三矢重松先生、恩師である御巫清勇(みかなぎ・きよたけ)先生等は鶴岡市出身の方で、それぞれの師の魂を受け継がれ、現在の私に繋がっている。それで、鶴岡と私も繋がっている。その魂を受け継がれるには、深く心に刻まれる出来事があった。

沖繩県支部では、「もつと日本を学ぼう」のテーマの下、琉球大学法文学部教授池田榮史先生(87史・89修文)を講師にお迎えして、「水中考古学の魅力」沖繩から世界へ」と題した公開講演会を六月三日(土)にパシフィックホテル沖繩にて開催いたしました。

水中に沈んだ遺跡や沈没船などについてはほとんど関心が向けられていませんでした。しかし、平成二十二年六月に長崎県松浦市鷹島海底遺跡において、池田教授を中心とした研究チームが蒙古襲来(元寇)の際に暴風雨で沈没した元軍船を発見したことを契機として、水中の遺跡を調査・研究する水中考古学への関心が急速に高まっている中、その魅力を「講話」いただきました。

大分県支部では、前号でも既報のとおり文化講演会を開催する。これは、被災地支援事業の一環として開催される。なお文化講演会終了後は、恒例の支部総会・懇親会も合わせ開催します。

「大規模災害被災地支援事業 國學院大學創立百三十五周年記念・國學院大學院友会発足百三十周年記念文化講演会」を開催

現在、岩手県支部ではこれまで温めてきた事業の実現に向けて準備を進めている。東日本大震災で、甚大な被害を受けた当支部であるが、その一日も早い復興を願いながら、広く社会への貢献を目的として、多くの皆様に興味を持っていただける内容を持つ講演会を開催することを検討している。

「大規模災害被災地支援事業 國學院大學創立百三十五周年記念・國學院大學院友会発足百三十周年記念文化講演会」を開催

「文化講演会 世界文化遺産の向こうに見えるもの―養蚕の民俗芸能と養蚕唱歌―」を開催

「大規模災害被災地支援事業 國學院大學創立百三十五周年記念・國學院大學院友会発足百三十周年記念文化講演会」を開催

「大規模災害被災地支援事業 國學院大學創立百三十五周年記念・國學院大學院友会発足百三十周年記念文化講演会」を開催

「大規模災害被災地支援事業 國學院大學創立百三十五周年記念・國學院大學院友会発足百三十周年記念文化講演会」を開催

「大規模災害被災地支援事業 國學院大學創立百三十五周年記念・國學院大學院友会発足百三十周年記念文化講演会」を開催

「大規模災害被災地支援事業 國學院大學創立百三十五周年記念・國學院大學院友会発足百三十周年記念文化講演会」を開催

「大規模災害被災地支援事業 國學院大學創立百三十五周年記念・國學院大學院友会発足百三十周年記念文化講演会」を開催